

第129回 日本循環器学会中国地方会

プログラム

会　期　2026年11月14日(土)

会　場　くにびきメッセ

会　長　山﨑 和裕
島根大学医学部 循環器外科学

第129回日本循環器学会
中国地方会

プログラム

会長　山﨑 和裕

島根大学医学部 循環器外科学

ご挨拶



第129回日本循環器学会中国地方会
会長　山﨑 和裕
島根大学医学部 循環器外科学

このたび、第129回日本循環器学会中国地方会を、島根大学医学部循環器外科学講座の主催により、2026年11月14日、松江市において開催させていただく運びとなりました。中国地方における循環器診療・研究・教育を担ってこられた諸先生方をお迎えし、本地方会を開催できますことを、大変光栄に存じます。

本来であれば、本地方会は、長年にわたり島根大学医学部内科学第四講座を率い、中国地方のみならず我が国の循環器診療の発展に多大なご貢献をされてきた田邊一明教授に主宰いただくべき会でございました。しかしながら、このたびご退官を迎えられたことにより、僭越ながら山崎が本会の運営を担当させていただくこととなりました。歴史と伝統を有する日本循環器学会中国地方会の責任の重さを強く感じるとともに、田邊教授が築き上げてこられた歩みを受け継ぎつつ、新たな時代へとつながる地方会となるよう、鋭意準備を進めております。

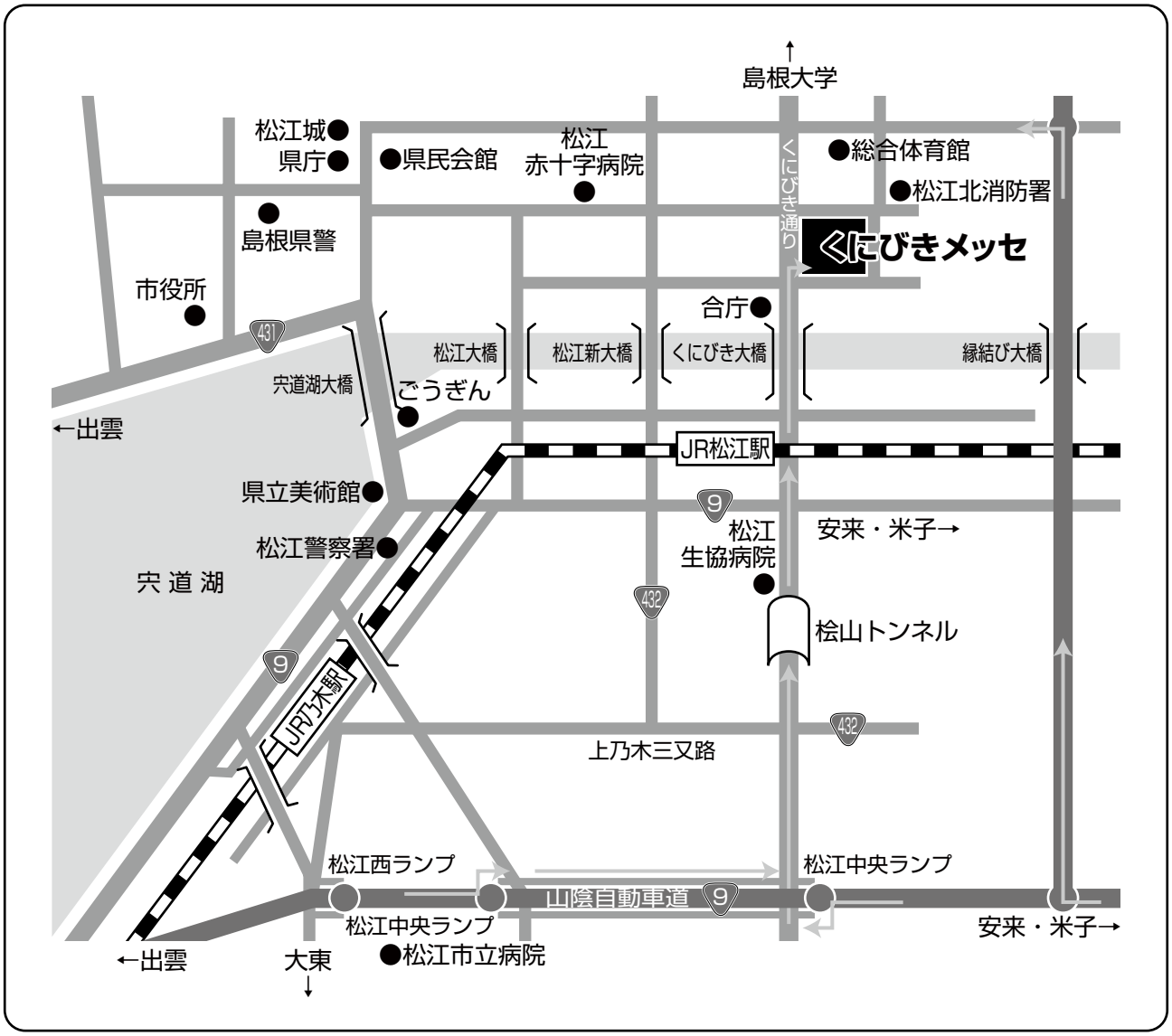
本地方会では、「これまでとこれからの循環器診療」に注目したいと考えております。そこで、長年にわたり島根大学における循環器内科学を担われ、地域医療、若手育成、学術研究のいずれにおいても大きな足跡を残されてきた田邊一明教授と、その志を引き継ぎ、新たに同講座をご担当される中村一文教授にご登壇いただく予定です。これまで築かれてきた循環器診療の歩みを振り返るとともに、現在直面している課題、そして今後の展望について語っていただきたいと考えております。

さらに、少子高齢化、医師偏在、医療資源の制約など、地域医療が直面する現状を改めて共有し、今後どのような形で循環器診療を発展させていくべきかについて、会員の皆様と共に考える場としたいと存じます。日々の診療に追われる中、一度立ち止まり現状を見つめ直し、次なる一歩を踏み出す機会としていただければ幸いです。

また、本地方会の開催時期は、出雲地方において全国の神々が集うと伝えられる「神在月」に重なります。神話と歴史が息づくこの地・松江に、中国地方各地から循環器診療に携わる先生方が一堂に会し、学術的にも人的にもつながりを深め、活発で建設的な討議が行われることを心より願っております。加えて、本会では学術的プログラムのみならず、秋を迎えた島根県の自然、歴史、文化を感じていただけるような企画も準備しております。ご移動にご不便をおかけする点もあろうかと存じますが、限られた時間の中で、少しでも地方で医療に携わる魅力や地域の持つ力を感じていただけましたら幸いです。

本地方会が、参加される皆様にとって実り多く、記憶に残る一日となり、今後の循環器診療のさらなる発展につながる契機となることを願い、謹んでご挨拶とさせていただきます。

交通のご案内



・JR松江駅より徒歩７分

・JR松江駅よりバスで３分「松江駅・メッセ方面」行き「くにびきメッセ前」下車

・山陰道「松江中央ランプ」より車で5分

・JR西日本「特急やくも号」
松江→岡山　最終便18:59発
※特急やくも号は、全席指定となります。ご注意ください。

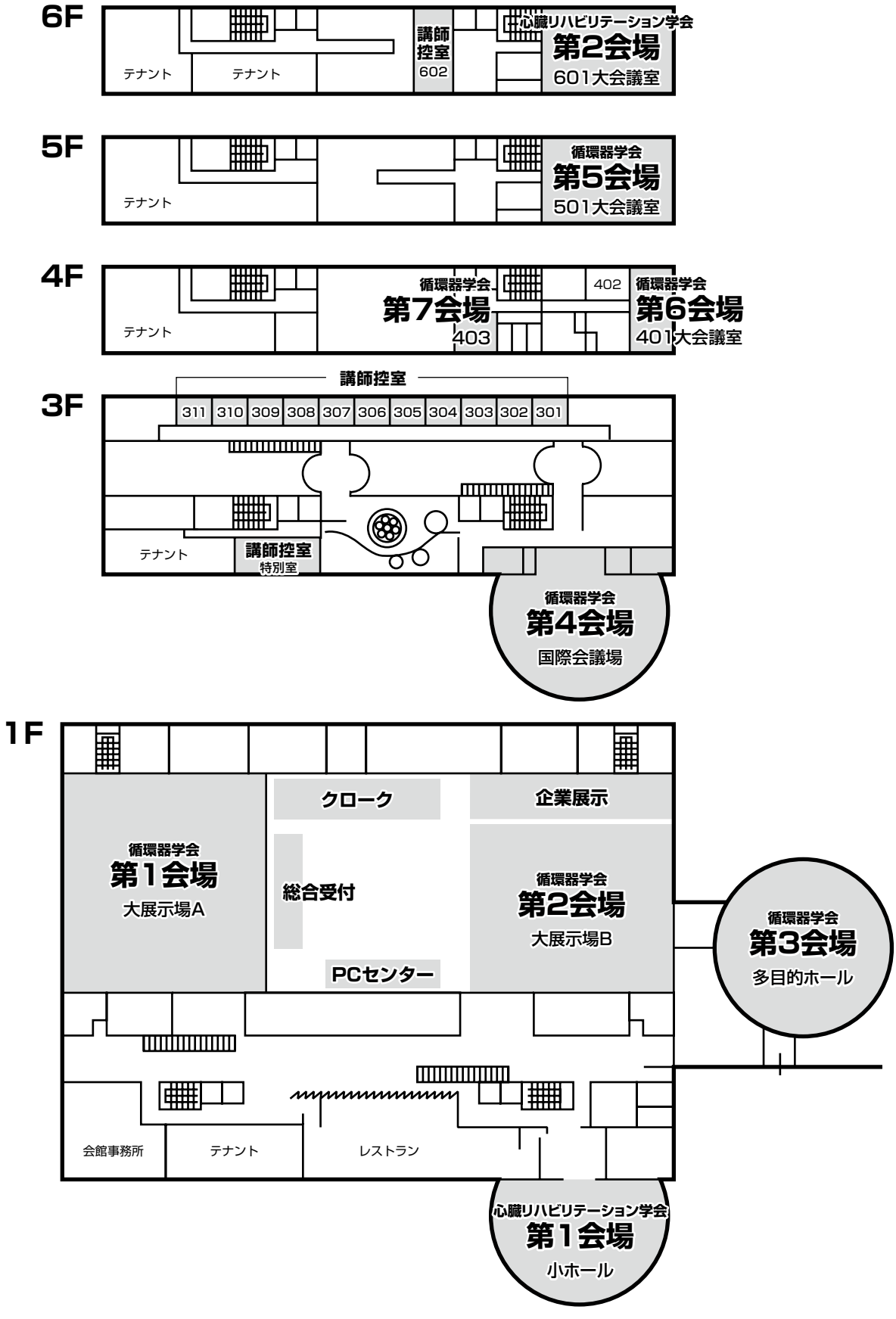
駐車場のご案内

・第1駐車場、第2駐車場をご利用ください。

・駐車台数は441台です。

・駐車券は無料処理を行いますので、駐車券を会場へご持参ください。

会場案内図


6F
テナント
テナント
講師控室
602
心臓リハビリテーション学会
第2会場
601大会議室
5F
テナント
循環器学会
第5会場
501大会議室
4F
テナント
循環器学会
第7会場
403
402
循環器学会
第6会場
401大会議室
3F
講師控室
311
310
309
308
307
306
305
304
303
302
301
テナント
講師控室
特別室
循環器学会
第4会場
国際会議場
1F
循環器学会
第1会場
大展示場A
クローク
企業展示
総合受付
循環器学会
第2会場
大展示場B
PCセンター
循環器学会
第3会場
多目的ホール
会館事務所
テナント
レストラン
心臓リハビリテーション学会
第1会場
小ホール

ご 案 内

参加者の皆様へ

◆事前参加登録

日時：9月29日（火）～11月13日（金）18:00まで

URL：https://med-gakkai.jp/jcs-ch129/

※事前の参加登録にご協力をお願いします。

◆現地参加受付

日時：11月14日（土）8:00～16:30

会場：総合受付（くにびきメッセ 1F 大展示場B）

※事前参加登録がお済の方は、決済完了後にお送りしますメール内にて参加証がダウンロードできます。当日は参加証を印刷してご持参ください。総合受付付近にてネームホルダーをご用意しています。

◆地方会参加費

医師・医療関係者　　3,000円（会員：不課税／非会員：課税）

メディカルスタッフ　1,000円（会員：不課税／非会員：課税）

初期研修医、学生（大学院生は除く） 無料

※メディカルスタッフは、看護師、作業療法士、理学療法士、検査技師、管理栄養士など医療従事者を指します。

※本会参加で日本心臓リハビリテーション学会第12回中国支部地方会の聴講は可能ですが、日本心臓リハビリテーション指導医更新単位取得は出来ませんので、予めご容赦ください。日本心臓リハビリテーション指導医更新単位が必要な方は、日本心臓リハビリテーション学会第12回中国支部地方会へ参加登録ください。

◆教育セッション参加費

参加費　1,000円（会員：不課税／非会員：課税）

※メディカルスタッフ・初期研修医、学生（大学院生は除く）は無料

◆WEB視聴について

本会は第1会場のみWEB視聴が可能となります。（ランチョンセミナーは除く）

［配信対象セッション］

ジョイントセッション、会長企画、研修医教育セミナー

教育セッション1（外科系）、教育セッション2（内科系）

※視聴する場合は、ウェビナー登録が必要となります。参加登録後に届くメールにウェビナー登録URLが記載されますので、あわせてご登録をお願いいたします。現地参加の方にも参加登録完了メール内に同様のURLをお送りします。なお、事後のオンデマンド配信はございません。

◆循環器専門医資格更新に必要な研修単位の登録方法

専門医カードまたは会員QRコードをご提示ください。各種参加費をお支払い後、所定の時間内に所定の研修単位登録受付にて、ご自身でお手続きください。

≪学会研修≫

研修単位：5単位

単位登録：参加受付期間中

受付場所：循環器専門医単位登録受付（1F 大展示場B）

WEB参加：本会においてライブ配信視聴ログを確認後、単位認定条件を満たしている場合、2週間を目途に単位が自動付与されます。

≪教育セッション≫

研修単位：3単位

単位登録：各セッションの開始30分前～終了30分前まで

受付場所：教育セッション単位登録受付（1F 大展示場A 第1会場前）

WEB参加：対象セッションを累計45分以上視聴いただいた方に、視聴ログを確認後、2週間を目途に単位が自動付与されます。

≪DVDセッション（医療安全・倫理に関する講演会）≫

研修単位：2単位

単位登録：セッション開始30分前～終了30分前まで

受付場所：DVDセッション単位登録受付（4F 第7会場前）

※ただし、第90回学術集会で開催された「医療安全に関する講演会」「倫理に関する講演会」を聴講または、インターネットで同講演を聴講しすでに単位登録をされた方、また2026年4月以降の地方会DVDセッションにて既に単位登録をされた方は単位加算ができません。

≪心不全療養指導士単位≫

参加単位：5単位

発表単位：7単位

参加登録：地方会参加を証明する参加証をもって、ご自身での申請となります。
詳細は心不全療養指導士 資格更新ページをご確認ください。
URL：https://www.j-circ.or.jp/chfej/information/information-622/

WEB参加：参加登録申込フォームにて、「心不全療養指導士である」旨のチェックを入れてください。
本会においてライブ配信視聴ログを確認後、単位認定条件を満たしている場合、2週間を目途に単位が自動付与されます。

◆評議員会

日時：11月14日（土）13:00～13:30

場所：くにびきメッセ 1F 多目的ホール（第3会場）

◆ランチョンセミナー、ティータイムセミナー

整理券の配布はございません。セミナー入室時にお弁当、軽食等をお受け取りください。

◆クローク

日時：11月14日（土）8:00～18:00

場所：くにびきメッセ 1F 大展示場B

◆託児室

会期中は託児室を設置いたします。(完全予約制)

当日受付はいたしませんので、あらかじめご容赦ください。

◆演題抄録の掲載

全ての演題抄録は日本循環器学会ホームページに掲載します。日本循環器学会ホームページへの掲載にあたって、抄録の著者による校正はいたしませんのであらかじめご了承ください。訂正等がある場合には、地方会終了後速やかに日本循環器学会事務局(本部事務局)までご連絡ください。

◆事務局

学会事務局　島根大学医学部 循環器外科学

〒693-8501　島根県出雲市塩治町89-1

運営事務局　株式会社メッド

〒701-0114　岡山県倉敷市松島1075-3

TEL：086-463-5344

E-mail：jcs-ch129@med-gakkai.com

◆その他

1) 会場内では、携帯電話をマナーモードに設定してください。

2) 会場内は全館禁煙です。

3) 会長の許可の無い掲示・展示・印刷物の配布、録音・写真撮影・ビデオ撮影は固くお断りいたします。

発表者へのご案内

◆PC発表データの受付

日時：11月14日(土) 8:00～16:30

場所：くにびきメッセ 1F 大展示場B

◆進行情報

セッション分類	発表	質疑
一般演題	5分	2分
若手研究者奨励賞(YIA)	7分	4分
学生・初期研修医奨励賞	7分	4分

・発表終了1分前に黄色ランプ、終了・超過時には赤色ランプを点灯してお知らせします。円滑な進行のため、時間厳守でお願いいたします。

・演台上には、モニター、キーボード、マウス、レーザーポインターを用意いたします。演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自でおこなってください。

◆試写・発表方法

・ ご自身の発表30分前までにPCセンター(1F 大展示場B)にて発表データの試写ならびに受付をお済ませください。

・ 口演発表はすべてPC発表(PowerPoint)のみといたします。

・ 発表データは、Windows PowerPoint で作成してください。

・ PowerPointの「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自でご準備ください。

・ 画面サイズはすべての会場で「16：9」です。

＜データ発表の場合＞

1）作成に使用されたPC以外でも必ず動作確認を行っていただき、USBフラッシュメモリーでご持参ください。

2）フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。
MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

3）発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

＜PC本体持ち込みによる発表の場合＞

1）Macintoshで作成したものと動画･音声データを含む場合は、必ずご自身のPC本体をお持込みください。

2）会場で用意するPCケーブルコネクタの形状は「HDMI端子（図参照）」です。この端子を持つPCをご用意ください。または、この形状に変換するコネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。



3）再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。

4）スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。

5）動画データ使用の場合は、Windows Media Playerで再生可能であるものに限定いたします。

6）PCをご持参された方は、発表終了後、降壇時に各会場のPCオペレーター席にてPCをお受け取りください。

◆利益相反（COI）の開示について

「臨床研究の利益相反（COI）に関する共通指針」に基づき、発表スライドの最初（または演題・発表者などを紹介するスライドの次）に過去3年間のCOIを開示してください。

詳細、開示例は日本循環器学会の利益相反（COI）をご確認ください。

※利益相反（COI） http://www.j-circ.or.jp/coi/coi_index.htm

座長へのご案内

ご担当セッション開始約15分前までに会場内前方の「次座長席」にご着席ください。

若手研究者奨励賞（YIA）、学生・初期研修医奨励賞について

若手研究者、研修医、医学部学生を対象にエントリーいただきました演題の中から優れた演題を表彰いたします。また、研修医奨励賞では最優秀演題賞を受賞された方は、第91回日本循環器学会学術集会（2027年3月26日～28日 横浜（予定））学生・初期研修医コンペセッションおよび授賞式へ中国支部代表者としてご参加いただきます。

評価方法は以下の点につき総合的に評価を行います。

＜若手研究者奨励賞（YIA）審査基準＞

25点満点

各項目審査基準

最優秀：5点、優秀：4点、普通：3点、やや不可：2点、不可：1点

・正しい医学用語の使用

・発表時間の厳守と態度

・考察

・質問に対する応答

・循環器臨床に対する貢献度

＜研修医奨励賞審査基準＞

20点満点

各項目審査基準

最優秀：5点、優秀：4点、普通：3点、やや不可：2点、不可：1点

・正しい医学用語の使用

・発表時間の厳守

・考察

・循環器臨床に対する貢献度

評価、選考は以下の選考委員で行います。

若手研究者奨励賞（YIA） 審査員

上村　史朗（川崎医科大学　循環器内科学）
佐野　元昭（山口大学大学院医学系研究科　器官病態内科学講座）
髙橋　信也（広島大学大学院医系科学研究科　外科学）
中野由紀子（広島大学大学院医系科学研究科　循環器内科学）
湯浅　慎介（岡山大学学術研究院医歯薬学域　循環器内科学）
吉川　泰司（鳥取大学医学部　器官制御外科学講座　心臓血管外科学分野）

［50 音順／敬称略］

学生･初期研修医奨励賞 審査員

今井　克彦（NHO 呉医療センター　心臓血管外科）
大澤　和宏（川崎医科大学総合医療センター　内科）
岡田　大司（島根大学医学部附属病院　心疾患イノベーションセンター）
齋藤　雄平（島根大学医学部附属病院　血管総合診療センター）
坂根　弘祐（岡山ろうさい病院　循環器内科）
末冨　　建（山口大学大学院医学系研究科　器官病態内科学講座）
田中屋真智子（独立行政法人国立病院機構　岩国医療センター　循環器内科）
戸田　洋伸（岡山大学学術研究院医歯薬学域　循環器内科学）
土肥　由裕（NHO 呉医療センター　循環器内科）
福家聡一郎（岡山赤十字病院　循環器内科）
山内　正信（島根県立中央病院　心臓血管外科）
山中　俊明（津山中央病院　循環器内科）
山本　裕美（倉敷中央病院　循環器内科）
渡邊　敦之（国立病院機構　岡山医療センター　循環器科）

［50 音順／敬称略］

◎表彰式

11月14日（土）17:10～
若手研究者奨励賞（YIA）、学生･初期研修医奨励賞でご発表の先生方は、第1会場（くにびきメッセ 1F 大展示場A）へお集まりください。来れない方は代理の方を立ててください。
日本心臓リハビリテーション学会第12回中国支部地方会と合同での表彰式となります。

日程表

	第１会場（日循会場） 1F 大展示場A	第２会場（日循会場） 1F 大展示場B	第３会場（日循会場） 1F 多目的ホール	第４会場（日循会場） 3F 国際会議場
8:30	8:25～8:30 日循・心リハ合同 **開会式**			
	8:30～10:00 日循・心リハ合同 **ジョイントセッション** 心不全ステージごとの心臓リハビリテーションの役割と今後の展望 －心不全治療医と心臓リハビリテーション、それぞれの立場から－ 座長：田邊 一明／三好 亨 基調講演：猪又 孝元 演者：黒崎 智之／北川 知郎 中村 一文／波多野 将	8:30～9:25 **学生・初期研修医奨励賞１** (R-01～R-05) 座長：坂根 弘祐 末冨 建	8:30～9:36 **若手研究者奨励賞（YIA）** (Y-01～Y-06) 座長：中野 由紀子 吉川 泰司	8:30～9:36 **学生・初期研修医奨励賞３** (R-10～R-15) 座長：今井 克彦 岡田 大司
9:00				
9:30				
10:00		9:40～11:10 **ダイバーシティ推進委員会企画** 医師の多様性に配慮した働き方とメンタルヘルス 座長：坂本 考弘／矢田貝 菜津子 演者：前田 佳宏／坂本 考弘 平野 文康／白石 裕一	9:50～10:50 **ティータイムセミナー１** 座長：三樹 祐子 演者：山根 禎一 共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	9:50～10:50 **ティータイムセミナー２** 座長：小林 茂樹 演者：田邊 淳也 共催：アストラゼネカ株式会社
10:30	10:10～11:40 **会長企画** 循環器診療のこれまでとこれから ～島根、中国地方そして全国へ～ 座長：山﨑 和裕 演者：田邊 一明 中村 一文			
11:00			10:55～11:39 **学生・初期研修医奨励賞２** (R-06～R-09) 座長：山中 俊明 大澤 和宏	10:55～11:39 **学生・初期研修医奨励賞４** (R-16～R-19) 座長：土肥 由裕 戸田 洋伸
11:30				
12:00	11:50～12:50 **ランチョンセミナー１** 座長：中村 一文 演者：佐野 元昭 共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	11:50～12:50 **ランチョンセミナー２** 座長：井本 宏治 演者：三好 亨 波多野 将 共催：ファイザー株式会社	11:50～12:50 **ランチョンセミナー３** 座長：戸田 洋伸 演者：西岡 健司 共催：エドワーズライフサイエンス合同会社	11:50～12:50 **ランチョンセミナー４** 座長：上村 史朗 演者：石田 万里 共催：第一三共株式会社
12:30				
13:00	13:00～13:40 **石見神楽**		13:00～13:30 **評議員会**	
13:30				
14:00	13:50～15:20 **研修医教育セミナー** 密着！循環器内科／心臓血管外科医の１日 ～クイズで体感する“現場の判断”～ 座長：安田 優／古田 まどか 演者：川波 由佳／森本 健一 中島 充貴／金川 宗寛 ｺﾒﾝﾃｰﾀｰ：藤田 佳委／岡本 公志 兼行 惠太／大谷 舜	13:50～15:20 **心不全療養指導士セッション** 心不全療養指導士のステップアップ ～システム作りから仲間づくりまで 座長：衣笠 良治／小田 登 演者：杉原 辰哉／森山 航 小山 勝真 ｺﾒﾝﾃｰﾀｰ：杉原 辰哉／森山 航 小山 勝真／前原 宏樹 沖野 優佳	13:50～15:20 **成人先天性心疾患セミナー** これだけは知っておきたい、ACHDのカテーテル治療と外科手術 座長：安田 謙二／三木 崇史 症例検討：中島 充貴／中村 研介 ｺﾒﾝﾃｰﾀｰ：岡田 大司／小室 あゆみ 中川 直美／中田 朋宏 レクチャー：中川 直美／中田 朋宏	13:50～15:20 **災害対策委員会企画** 広域災害対策に必要な準備・備え 座長：上村 史朗／山﨑 和裕 演者：秀浦 康／齋藤 博則 室野井 智弘 ﾃﾞｨｽｶｯｻﾝﾄ：広川 達也／赤木 達 今井 孝一朗／齋藤 博則 望月 守／石井 裕繋 網崎 良佑
14:30				
15:00				
15:30	15:30～16:20 **教育セッション１（外科系）** 循環器内科医／心臓血管外科医に知ってもらいたい遺伝性大動脈疾患 座長：齋藤 雄平　演者：坏 宏一	15:30～16:05　**一般演題** 弁膜症 (O-01～O-05) 座長：福 康志／池永 寛樹	15:30～16:12 **一般演題** 不整脈 (O-11～O-16) 座長：渡邊 伸英／久岡 雅弘	15:30～15:58　**一般演題** 虚血性心疾患２ (O-22～O-25) 座長：片山 祐介／臺 和興
16:00		16:10～16:45　**一般演題** 弁膜症・肺高血圧・その他の疾患 (O-06～O-10) 座長：池田 安宏／中山 理絵	16:20～16:55　**一般演題** 虚血性心疾患１ (O-17～O-21) 座長：小田 強／川原 洋	16:05～16:40　**一般演題** デバイス (O-26～O-30) 座長：岡田 清治／森本 芳正
16:30	16:20～17:10 **教育セッション２（内科系）** ここまで進化した不整脈診療 座長：三樹 祐子　演者：草野 研吾			
17:00				
17:30	17:10～17:30 日循・心リハ合同 **表彰式・閉会式**			

第５会場（日循会場）
5F 501大会議室

8:30〜9:25
学生・初期研修医奨励賞５
(R-20〜R-24)
座長：福家 聡一郎
山本 裕美

9:50〜10:50
ティータイムセミナー３
座長：宇都宮 裕人
演者：佐藤 寛大
共催：ノバルティス ファーマ株式会社／大塚製薬株式会社

10:55〜11:39
学生・初期研修医奨励賞６
(R-25〜R-28)
座長：山内 正信
齋藤 雄平

11:50〜12:50
ランチョンセミナー５
座長：根石 陽二／髙橋 信也
演者：鵜木 崇／中村 嘉伸
共催：マリンクロット ファーマ株式会社

13:50〜14:50
ティータイムセミナー４
座長：佐野 元昭
演者：中村 一文
共催：Alnylam Japan株式会社

15:00〜15:28　**一般演題**
心筋・心機能疾患
(O-31〜O-34)
座長：日髙 貴之／後藤 賢治

15:35〜16:03　**一般演題**
心膜・腫瘍
(O-35〜O-38)
座長：黒子 洋介／中島 充貴

16:10〜16:52
一般演題
先天性心疾患・外科的治療
(O-39〜O-44)
座長：小林 純子／末廣 章一

第６会場（日循会場）
4F 401会議室

8:30〜9:25
学生・初期研修医奨励賞７
(R-29〜R-33)
座長：渡邊 敦之
田中屋 真智子

9:50〜10:50
ティータイムセミナー６
座長：岡田 大司
演者：福 康志／宮崎 要介
ｺﾒﾝﾃｰﾀｰ：城田 欣也／大野原 岳史
熊谷 国孝
共催：日本メドトロニック株式会社

11:50〜12:50
ランチョンセミナー６
座長：中野 由紀子
演者：湯浅 慎介
共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

13:50〜14:50
ティータイムセミナー５
座長：渡邊 伸英
演者：西井 伸洋
コメンテーター：劔 卓夫
共催：日本メドトロニック株式会社

15:00〜15:42
一般演題
全般的問題・地域医療
(O-45〜O-50)
座長：山中 俊明／坂本 考弘

第7会場（日循会場）
4F 403会議室

8:30〜10:30
DVD セッション
倫理に関する講演会
座長：植田 真一郎
演者：井上 悠輔

医療安全に関する講演会
座長：志水 秀行
演者：大石 充
池亀 俊美
伊藤 朋晃

13:50〜15:50
DVD セッション
倫理に関する講演会
座長：植田 真一郎
演者：井上 悠輔

医療安全に関する講演会
座長：志水 秀行
演者：大石 充
池亀 俊美
伊藤 朋晃

第１会場（心リハ会場）
1F 小ホール

8:30〜9:20
一般演題１
急性期・周術期・重症心不全管理
(O-01〜O-05)
座長：越智 裕介／山口 直人
ｺﾒﾝﾃｰﾀｰ：金井 香菜／重岡 宏美

9:30〜10:30
一般演題２
運動負荷試験・運動生理・運動療法
(O-06〜O-11)
座長：小幡 賢吾／大野 誠
ｺﾒﾝﾃｰﾀｰ：森田 一也／須山 竜二

10:40〜11:40
会長企画
心不全専門医の視点から：地域における心不全診療と心臓リハビリテーションの役割
座長：太田 哲郎
演者：猪又 孝元

11:50〜12:50
ランチョンセミナー
座長：太田 哲郎
演者：佐藤 寛大
共催：アレクシオンファーマ合同会社

13:10〜14:10
メディカルスタッフ企画
活かせ地域資源！維持期の心臓リハビリテーション
座長：田邊 淳也／黒崎 智之
演者：赤澤 奈緒／伊藤 惇
山本 芙由子／嘉戸 智啓

14:20〜14:40
評議員会

14:50〜16:50
CPXライブ
第１部
座長：須山 竜二
基調講演：三好 亨
第２部
CPXデモンストレーションと症例検討
座長：三好 亨／坂本 考弘
ｺﾒﾝﾃｰﾀｰ：須山 竜二／杉原 辰哉
演者：黒崎 智之／今岡 圭
協賛：ミナト医科学株式会社
インターリハ株式会社
フクダ電子株式会社

第２会場（心リハ会場）
6F 601大会議室

8:30〜9:30
一般演題３
外来心リハ・患者教育・アドヒアランス・ICT
(O-12〜O-17)
座長：岡 岳文／加藤 孝佳
ｺﾒﾝﾃｰﾀｰ：花田 真嘉／曽田 武史

9:35〜10:35
一般演題４
多職種協働・疾病管理・再入院予防
(O-18〜O-23)
座長：衣笠 良治／伊藤 新平
ｺﾒﾝﾃｰﾀｰ：金井 香菜／今岡 圭

10:40〜11:40
一般演題５
心リハ運営体制・地域啓発・医療連携
(O-24〜O-29)
座長：荻野 和秀／森脇 陽子
ｺﾒﾝﾃｰﾀｰ：越智 裕介／万場 みどり

13:10〜14:10
ティータイムセミナー
座長：三好 亨
演者：北川 知郎
共催：ファイザー株式会社

14:50〜15:40
YIA（優秀演題アワード）
(Y-1〜Y-5)
座長：西﨑 真里／安信 祐治

15:45〜16:20
特別教育企画１
「肺高血圧症の病態と心臓リハビリテーション」
座長：中村 一文　演者：松原 広己

16:25〜17:00
特別教育企画２
「AI聴診による心不全診療と心臓リハビリテーション」
座長：太田 哲郎　演者：伊藤 敦彦

8:30
9:00
9:30
10:00
10:30
11:00
11:30
12:00
12:30
13:00
13:30
14:00
14:30
15:00
15:30
16:00
16:30
17:00
17:30

ジョイントセッション

8:30～10:00　第１会場（日循会場）

「心不全ステージごとの心臓リハビリテーションの役割と今後の展望 －心不全治療医と心臓リハビリテーション、それぞれの立場から－」

座長：島根大学　名誉教授　田邊　一明

岡山大学学術研究院医歯薬学域　循環器内科学　三好　　亨

基調講演
今どきの心不全治療を考える～心リハの立ち位置はどこにあるか

新潟大学大学院医歯保健学研究科　循環器内科学　猪又　孝元

1. 心不全StageA・Bの心臓リハビリテーション

松江市立病院　リハビリテーション部　黒崎　智之

2. シームレスな包括心リハの意義と現在地、未来への展望

広島大学大学院医系科学研究科　循環器内科学　北川　知郎

3. Stage A・Bから考える心不全発症予防 －心臓リハビリテーションは何を担えるか－

島根大学医学部　内科学講座　内科学第四　中村　一文

4. 重症心不全患者におけるリハビリテーション

鳥取大学医学部　循環器・内分泌代謝内科学分野　波多野　将

会長企画

10:10～11:40　第１会場（日循会場）

「循環器診療のこれまでとこれから ～島根、中国地方そして全国へ～」

座長：島根大学医学部　循環器外科学　山﨑　和裕

1. 受け継ぐ、つなぐ、拓く －中国地方の循環器診療のこれまでとこれから－

島根大学　名誉教授　田邊　一明

2. 島根県と全国の循環器診療 －現状と今後の展望－

島根大学医学部　内科学講座　内科学第四　中村　一文

研修医教育セミナー

13:50～15:20　第１会場（日循会場）

「密着！循環器内科／心臓血管外科医の１日 ～クイズで体感する“現場の判断”～」

座長：島根大学医学部　内科学講座　内科学第四　安田　優
島根大学医学部　内科学講座　内科学第四　古田まどか

コメンテーター：松江赤十字病院　循環器内科　藤田　佳委
川崎医科大学　循環器内科学　岡本　公志
山口大学大学院医学系研究科　器官病態内科学講座　兼行　惠太
島根大学医学部　循環器外科学　大谷　舜

クイズ１　島根大学医学部　内科学講座　内科学第四　川波　由佳

クイズ２　鳥取大学医学部　器官制御外科学講座　心臓血管外科学分野　森本　健一

クイズ３　岡山大学学術研究院医歯薬学域　循環器内科学　中島　充貴

クイズ４　広島大学大学院医系科学研究科　循環器内科学　金川　宗寛

教育セッション１（外科系）

15:30～16:20　第１会場（日循会場）

座長：島根大学医学部附属病院　血管総合診療センター　齋藤　雄平

循環器内科医／心臓血管外科医に知ってもらいたい遺伝性大動脈疾患

川崎幸病院　川崎大動脈センター　坏　　宏一

教育セッション２（内科系）

16:20～17:10　第１会場（日循会場）

座長：島根大学医学部附属病院　循環器内科／不整脈治療センター　三樹　祐子

ここまで進化した不整脈診療

国立循環器病研究センター　心臓血管内科部門・不整脈科　草野　研吾

ダイバーシティ推進委員会企画

9:40～11:10　第2会場（日循会場）

「医師の多様性に配慮した働き方とメンタルヘルス」

座長：島根大学医学部　内科学講座　内科学第四　坂本　考弘
鳥取大学医学部　循環器・内分泌代謝内科学分野　矢田貝菜津子

1. 医師が燃え尽きないために：本人と職場にできること

和クリニック　院長　前田　佳宏

2. 医学部学士編入から考える循環器医のキャリア形成と働き方

島根大学医学部　内科学講座　内科学第四　坂本　考弘

3. 他職種を経験した上での医師の働き方について

鳥取大学医学部　循環器・内分泌代謝内科学分野　平野　文康

4. 循環器内科医減少を食い止めるために
～循環器を志望する若手を増やすための取り組みのご紹介～

京都府立医科大学　循環器内科　白石　裕一

心不全療養指導士セッション

13:50～15:20　第２会場（日循会場）

「心不全療養指導士のステップアップ～システム作りから仲間づくりまで」

座長：在宅ケアクリニック米子／鳥取大学医学部　循環器・内分泌代謝内科学分野　衣笠　良治
広島大学大学院医系科学研究科　循環器内科学　小田　登

コメンテーター：島根大学医学部附属病院　検査部　杉原　辰哉
松江赤十字病院　看護部　森山　航
山口大学医学部附属病院　薬剤部　小山　勝真
芳野病院　リハビリテーション科　前原　宏樹
呉共済病院　栄養指導科　沖野　優佳

1. 心肺運動負荷試験を活用した心不全療養支援の仕組みづくり ～心不全チームにバフをかけられる存在になるために～

島根大学医学部附属病院　検査部　杉原　辰哉

2. 心不全療養指導士がつなぐ継続支援体制の構築 ～再入院予防継続管理料の算定を契機としたチーム力の向上～

松江赤十字病院　看護部　森山　航

3. 心不全療養指導士認定への支援と認定後の活動

山口大学医学部附属病院　薬剤部　小山　勝真

成人先天性心疾患セミナー

13:50～15:20　第３会場（日循会場）

「これだけは知っておきたい、ACHDのカテーテル治療と外科手術」

座長：島根大学医学部　小児科　安田　謙二
福山循環器病院　循環器内科　三木　崇史

コメンテーター：島根大学医学部附属病院　心疾患イノベーションセンター　岡田　大司
山口大学医学部附属病院　第二内科　小室あゆみ
広島市立広島市民病院　循環器小児科　中川　直美
島根大学医学部附属病院　小児心臓血管外科　中田　朋宏

1. 閉鎖術に難渋した体位変換性低酸素血症

岡山大学学術研究院医歯薬学域　循環器内科学　中島　充貴

2. 重症僧帽弁閉鎖不全症と動脈管開存症の併存した心不全に，ロボット支援下僧帽弁形成術と経皮的動脈管閉鎖術を実施した一例

鳥取大学医学部　循環器・内分泌代謝内科学分野　中村　研介

3. ACHDに対するカテーテル治療

広島市立広島市民病院　循環器小児科　中川　直美

4. カテーテル時代のACHD ～小児心臓血管外科の役割～

島根大学医学部附属病院　小児心臓血管外科　中田　朋宏

災害対策委員会企画

13:50～15:20　第４会場（日循会場）

「広域災害対策に必要な準備・備え」

座長：川崎医科大学　循環器内科学　上村　史朗
島根大学医学部　循環器外科学　山﨑　和裕

ディスカッサント：広島大学大学院医系科学研究科　循環器内科学　広川　達也
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　循環器ＤＸ学講座　赤木　達
川崎医科大学　循環器内科学　今井孝一朗
岡山赤十字病院　医療社会事業部　兼　循環器内科　齋藤　博則
山口大学大学院医学系研究科　器官病態内科学　望月　守
松江赤十字病院　循環器内科　石井　裕繋
鳥取大学医学部　循環器・内分泌代謝内科学分野　網崎　良佑

1.　島根県の災害医療体制について

島根県健康福祉部医療政策課　秀浦　康

2.　広域災害時の循環器患者搬送をどう備えるか－中国地方５県WEB訓練の報告

岡山赤十字病院　医療社会事業部　兼　循環器内科　齋藤　博則

3.　広域災害に必要な備え －DMAT派遣経験から－

島根大学医学部　Acute Care Surgery講座　室野井智博

DVDセッション

【1回目】 8:30～10:30　第7会場（日循会場）
【2回目】13:50～15:50　第7会場（日循会場）

「倫理に関する講演会」

座長：琉球大学医学部　臨床薬理学講座　植田真一郎

医療AIの研究開発・実践に伴う倫理的・法的・社会的課題について

京都大学大学院医学研究科　医療倫理学分野　井上　悠輔

「医療安全に関する講演会」

座長：慶應義塾大学医学部　心臓血管外科　志水　秀行

循環器経カテーテル治療における医療安全：チームワークとしての取り組み

1. 医師の立場から

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科　心臓血管・高血圧内科学　大石　　充

2. 看護師の立場から

榊原記念病院　池亀　俊美

3. 工学技士の立場から

小倉記念病院　伊藤　朋晃

※日本循環器学会認定循環器専門医資格更新に必要な研修単位の登録：2単位
ただし、第90回学術集会で開催された「倫理に関する講演会」「医療安全に関する講演会」を聴講または、インターネットで同講演を視聴し、すでに単位登録された方は単位加算ができません。

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1
11:50～12:50　第1会場（日循会場）

座長：島根大学医学部　内科学講座　内科学第四　中村　一文

CKM時代の心不全予防戦略 ～本学における水素医療研究の取り組みとともに～

山口大学大学院医学系研究科　器官病態内科学講座　佐野　元昭

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

ランチョンセミナー2
11:50～12:50　第2会場（日循会場）

「トランスサイレチン型心アミロイドーシス」

座長：島根県立中央病院　循環器科　井本　宏治

タファミジスの使用経験

岡山大学学術研究院医歯薬学域　循環器内科学　三好　　亨

最適なATTR-CM治療を実現するために
－タファミジスによるTTR安定化と臨床的価値－

鳥取大学医学部　循環器・内分泌代謝内科学分野　波多野　将

共催：ファイザー株式会社

ランチョンセミナー3
11:50～12:50　第3会場（日循会場）

座長：岡山大学病院　循環器内科　戸田　洋伸

無症候性重症AS診療は『待つ』から『備える』へ。
－プロアクティブマネジメントの考え方－

広島市立広島市民病院　循環器内科　西岡　健司

共催：エドワーズライフサイエンス合同会社

ランチョンセミナー4
11:50～12:50　第4会場（日循会場）

座長：川崎医科大学　循環器内科学　上村　史朗

高血圧管理・治療ガイドライン2025から考える
－“MR過剰活性化”と次世代高血圧治療－

広島修道大学　健康科学部　健康栄養学科　石田　万里

共催：第一三共株式会社

ランチョンセミナー5
11:50～12:50　第5会場（日循会場）

「NO吸入療法について考えてみる」

座長：川崎医科大学　循環器内科学　根石　陽二

ECPELLA離脱に向けた右心・肺循環管理
－PVRとLAPから考えるImpellaとiNOの役割－

済生会熊本病院　循環器内科　鵜木　　崇

座長：広島大学大学院医系科学研究科　外科学　髙橋　信也

開心術におけるiNOの位置付け：周術期管理の新たな標準と効果

松江赤十字病院　心臓血管外科　中村　嘉伸

共催：マリンクロット ファーマ株式会社

ランチョンセミナー6
11:50～12:50　第6会場（日循会場）

座長：広島大学大学院医系科学研究科　循環器内科学　中野由紀子

GLP-1受容体作動薬と循環器疾患

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　循環器内科学　湯浅　慎介

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

ティータイムセミナー

ティータイムセミナー1
9:50～10:50　第3会場（日循会場）

座長：島根大学医学部附属病院　循環器内科　不整脈治療センター　三樹　祐子

FARAPULSE Clinical Perspective ～次世代PFA治療へInsight～

東京慈恵会医科大学附属病院　循環器内科　山根　禎一

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

ティータイムセミナー2
9:50～10:50　第4会場（日循会場）

座長：山口大学医学部　高齢者心不全治療学講座　小林　茂樹

心不全再入院を防ぐための診療体制 ～GDMTから継続管理へ～

島根大学医学部附属病院　循環器内科　田邊　淳也

共催：アストラゼネカ株式会社

ティータイムセミナー3
9:50～10:50　第5会場（日循会場）

座長：広島大学大学院医系科学研究科　循環器内科学　宇都宮裕人

超高齢社会における心血管疾患のトータルケア －発症予防から重症化予防まで－

島根大学医学部附属病院　循環器内科　心疾患イノベーションセンター　佐藤　寛大

共催：ノバルティス ファーマ株式会社／大塚製薬株式会社

ティータイムセミナー4
13:50～14:50　第5会場（日循会場）

座長：山口大学大学院医学系研究科　器官病態内科学講座　佐野　元昭

ATTR-CM診療の現在地と未来 －早期診断からTTRノックダウン療法へ－

島根大学医学部　内科学講座　内科学第四　中村　一文

共催：Alnylam Japan株式会社

ティータイムセミナー5
13:50～14:50　第6会場（日循会場）

「EV-ICD（血管外植込み型除細動器）
－Patient experience向上のための次世代ICD－」

座長：島根大学医学部　内科学講座　内科学第四　不整脈治療センター　渡邊　伸英

コメンテーター：済生会熊本病院　循環器内科　不整脈先端治療部門　劔　卓夫

EV-ICDの適応と患者ベネフィットを考える

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　循環器内科学　西井　伸洋

共催：日本メドトロニック株式会社

ティータイムセミナー6
9:50～10:50　第6会場（日循会場）

「Evolut Update 2026 ～最新エビデンスと実臨床の視点から～」

座長：島根大学医学部附属病院　心疾患イノベーションセンター　岡田　大司

コメンテーター：松江赤十字病院　循環器内科　城田　欣也

鳥取県立中央病院　心臓血管外科　大野原岳史

鳥取大学医学部附属病院　心臓血管外科　熊谷　国孝

AS治療をエビデンスと血栓リスクの観点から再考する

倉敷中央病院　循環器内科　福　康志

Evolut firstだからこそシンプルに ～私たちの留置戦略～

山口大学医学部附属病院　第二内科　宮崎　要介

共催：日本メドトロニック株式会社

若手研究者奨励賞（YIA）／学生・初期研修医奨励賞／一般演題 座長一覧

若手研究者奨励賞（YIA）

＜第３会場（日循会場）＞

Y-01～Y-06　8:30～9:36　　**若手研究者奨励賞（YIA）**

広島大学大学院医系科学研究科　循環器内科学　　中野由紀子

鳥取大学医学部　器官制御外科学講座　心臓血管外科学分野　　吉川　泰司

学生・初期研修医奨励賞

＜第２会場（日循会場）＞

R-01～R-05　8:30～9:25　　**学生・初期研修医奨励賞1**

岡山ろうさい病院　循環器内科　　坂根　弘祐

山口大学大学院医学系研究科　器官病態内科学講座　　末冨　　建

＜第３会場（日循会場）＞

R-06～R-09　10:55～11:39　　**学生・初期研修医奨励賞2**

津山中央病院　循環器内科　　山中　俊明

川崎医科大学総合医療センター　内科　　大澤　和宏

＜第４会場（日循会場）＞

R-10～R-15　8:30～9:36　　**学生・初期研修医奨励賞3**

NHO呉医療センター　心臓血管外科　　今井　克彦

島根大学医学部附属病院　心疾患イノベーションセンター　　岡田　大司

R-16～R19　10:55～11:39　　**学生・初期研修医奨励賞4**

NHO呉医療センター　循環器内科　　土肥　由裕

岡山大学学術研究院医歯薬学域　循環器内科学　　戸田　洋伸

＜第５会場＞

R-20～R24　8:30～9:25　　**学生・初期研修医奨励賞5**

岡山赤十字病院　循環器内科　　福家聡一郎

倉敷中央病院　循環器内科　　山本　裕美

R-25～R-28　10:55～11:39　　**学生・初期研修医奨励賞6**

島根県立中央病院　心臓血管外科　　山内　正信

島根大学医学部附属病院　血管総合診療センター　　齋藤　雄平

＜第６会場＞

R-29～R33　8:30～9:25　　**学生・初期研修医奨励賞7**

独立行政法人国立病院機構　岡山医療センター　循環器科　　渡邊　敦之

独立行政法人国立病院機構　岩国医療センター　循環器内科　田中屋真智子

一般演題

＜第２会場（日循会場）＞

O-01～O-05　15:30～16:05　弁膜症

倉敷中央病院　循環器内科　福　康志
広島大学大学院医系科学研究科　循環器内科学　池永　寛樹

O-06～O-10　16:10～16:45　弁膜症・肺高血圧・その他の疾患

山口県立総合医療センター　循環器内科　池田　安宏
岡山大学学術研究院医歯薬学域　循環器内科学　中山　理絵

＜第３会場（日循会場）＞

O-11～O-16　15:30～16:12　不整脈

島根大学医学部附属病院　循環器内科／不整脈治療センター　渡邊　伸英
山口県済生会下関総合病院　循環器内科　久岡　雅弘

O-17～O-21　16:20～16:55　虚血性心疾患1

島根県立中央病院　循環器科　小田　強
島根大学医学部　内科学講座　内科学第四　川原　洋

＜第４会場（日循会場）＞

O-22～O-25　15:30～15:58　虚血性心疾患2

独立行政法人国立病院機構　岩国医療センター　循環器内科　片山　祐介
広島市立広島市民病院　循環器内科　臺　和興

O-26～O-30　16:05～16:40　デバイス

松江市立病院　循環器内科　岡田　清治
福山市民病院　循環器内科　森本　芳正

＜第５会場（日循会場）＞

O-31～O-34　15:00～15:28　心筋・心機能疾患

広島市立北部医療センター　安佐市民病院　循環器内科　日髙　貴之
福山循環器病院　循環器内科　後藤　賢治

O-35～O-38　15:35～16:03　心膜・腫瘍

岡山大学学術研究院医歯薬学域　心臓血管外科学　黒子　洋介
岡山大学学術研究院医歯薬学域　循環器内科学　中島　充貴

O-39～O-44　16:10～16:52　先天性心疾患・外科的治療

岡山大学学術研究院医歯薬学域　心臓血管外科学　小林　純子
島根大学医学部　循環器外科学　末廣　章一

＜第６会場（日循会場）＞

O-45～O-50　15:00～15:42　全般的問題・地域医療

津山中央病院　循環器内科　山中　俊明
島根大学医学部　内科学講座　内科学第四　坂本　考弘

若手研究者奨励賞（YIA）

第３会場（日循会場）

8:30～9:36　若手研究者奨励賞（YIA）　座長：中野由紀子／吉川　泰司

Y-01　高齢心不全患者におけるリポプロテイン（a）と退院後の臨床転帰

島根大学医学部附属病院　循環器内科
田邊　淳也、川原　　洋、舩津　俊希、木村　碩達、福田　　星、川波　由佳、
古田まどか、山崎　誠太、岡田　大司、香川　雄三、佐藤　寛大、渡邊　伸英、
三樹　祐子、遠藤　昭博、中村　一文

Y-02　VMTスコアとB-lineを用いた肺動脈楔入圧上昇の簡便かつ非侵襲的な推定法

岡山大学病院　循環器内科
吉田　　優、髙谷　陽一、中山　理絵、杜　　徳尚、三好　　亨、湯浅　慎介

Y-03　タファミジス導入後の野生型ＡＴＴR-CMにおけるペースメーカー植込みと心房性不整脈発症のリスク因子について

広島大学大学院医系科学研究科　循環器内科学
濱本晃太郎、北川　知郎、重里　侑甫、岡本　大輝、佐田　良治、中野由紀子

Y-04　心臓MRI由来ECVはATTR-CMにおけるアミロイド負荷と線維化を反映する

[1]山口大学大学院医学系研究科　器官病態内科学、
[2]山口大学医学部　高齢者心不全治療学講座、[3]山口大学医学部附属病院　病理診断科
藤田　美穂[1]、小林　茂樹[2]、石川　真帆[1]、中嶋　佑輔[1]、縄田　純也[1]、中村　吉秀[1]、
小室あゆみ[1]、南野　巧真[1]、石口　博智[1]、藤村　達大[1]、吉賀　康裕[1]、岡村　誉之[1]、
星井　嘉信[3]、佐野　元昭[1]

Y-05　開心術後誤嚥性肺炎に対する術前オーラルフレイル評価の有用性と予測モデルの構築

鳥取大学医学部附属病院　心臓血管外科
森本　健一、岸本祐一郎、倉敷　朋弘、掘江　弘夢、熊谷　国孝、角　　尚紀、
仁井　陸冬、岸本　　望、吉川　侑希、寺脇　　怜、吉川　泰司

Y-06　急性冠症候群患者における性別によるリポ蛋白（a）および標準修正可能リスク因子の検討

地域医療機能推進機構　徳山中央病院　循環器内科
田中　慎二、中原　弘淳、沖村　貴之、松山　哲也、平塚　淳史、原田　　希、
田中　正和、分山　隆敏

学生・初期研修医奨励賞

第２会場（日循会場）

8:30～9:25　学生・初期研修医奨励賞１　座長：坂根　弘祐／末冨　建

R-01　超高齢患者AMIに伴うVSPに対して待機的に手術介入を行い救命できた1例

[1]川崎医科大学　医学部医学科5年、[2]川崎医科大学　心臓血管外科学教室、
[3]川崎医科大学　総合診療科教室
大久保多紋[1]、山澤　隆彦[2]、土井田　進[2]、橋口　大毅[2]、丁サムエル[2]、古澤　航平[2]、
田村　太志[2]、桑田　憲明[2]、奥山　倫弘[2]、渡部　芳子[3]、田淵　篤[2]、畝　大[2]

R-02　速やかな遠隔搬送と救命の連鎖により、良好な経過を得た急性冠症候群に伴う院外心肺停止の一例

済生会山口総合病院　循環器内科
伊藤　光希、西村　傑、田中　希実、吉金　伸洋、前田　貴子、鈴木　慎介、
山田　倫生、金本　将司

R-03　診断に苦慮した失神の一例

[1]岡山市立市民病院、[2]岡山市立市民病院　循環器内科
大塚　美祐[1]、難波　悠介[2]、松尾　直朗[2]、森　淳史[2]、河村　浩平[2]、大江　透[2]、
河合　勇介[2]

R-04　Impella実施施設との連携により救命に成功した左主幹部閉塞による心肺停止症例

[1]地方独立行政法人山口県立病院機構　山口県立総合医療センター　循環器内科、
[2]山口大学大学院　器官病態内科学、[3]山口大学大学院　器官病態外科学
梅田　琉聖[1]、吉田　雅昭[1]、西田悠布子[1]、高梨　晃一[1]、山田　千尋[1]、内田　智之[1]、
陣内聡太郎[1]、中尾　文昭[1]、上山　剛[1]、藤村　達大[2]、内海　仁志[2]、望月　守[2]、
岡村　誉之[2]、藏澄　宏之[3]、鈴木　亮[3]、美甘　章仁[3]、佐野　元昭[2]、池田　安宏[1]

R-05　ECPELLAを用いた集学的治療で救命し得た、甲状腺クリーゼ・重症心不全の１例

[1]津山中央病院　卒後臨床研修センター、[2]津山中央病院　循環器内科、
[3]津山中央病院　心臓血管外科
後神　健人[1]、山中　俊明[2]、石部　健太[2]、安井　健人[2]、大丸　隼人[2]、津島　龍[2]、
吉野　智博[2]、川北　祝史[2]、藤本　竜平[2]、井田　潤[2]、横田　豊[3]、氏平　功祐[3]、
徳永　宣之[3]、岡　岳文[2]

第３会場（日循会場）

10:55～11:39　学生・初期研修医奨励賞２　座長：山中　俊明／大澤　和宏

R-06　心肺停止を契機に診断されたBrugada症候群の1例

[1]川崎医科大学附属病院　良医育成支援センター、[2]川崎医科大学附属病院　循環器内科
竹内　義貴[1]、岡本　公志[2]、一木佳奈子[2]、松谷　由美[2]、村上　侑也[2]、射手矢　楓[2]、
山下　雅弘[2]、厚東　識志[2]、神坂　恭[2]、笹平　彬貴[2]、玉田　智子[2]、古山　輝將[2]、
今井孝一郎[2]、山田亮太郎[2]、久米　輝善[2]、根石　陽二[2]、上村　史朗[2]

R-07　AI心音図計を用いた非心臓手術術前心疾患スクリーニングの有用性：未診断心疾患を発見した2症例

[1]鳥取大学医学部　医学科、[2]鳥取大学医学部　循環器・内分泌代謝内科
片岡　愛望[1]、矢田貝菜津子[2]、中村　研介[2]、平井　雅之[2]、松原　剛一[2]、衣笠　良治[2]、
波多野　将[2]

R-08　安静保持困難な完全房室ブロックに対し内頚静脈アプローチでリードレスペースメーカを植え込んだ1例

地域医療推進機構　徳山中央病院
岩立　悠生、田中　慎二、原田　　希、平塚　淳史、松山　哲也、沖村　貴之、
中原　弘淳、田中　正和、分山　隆敏

R-09　心不全入院患者における心房細動予測AI陽性判定と心房細動発症の検討

[1]鳥取大学、[2]鳥取大学　循環器内科
池島　哉汰[1]、加藤　　克[2]、田邉　　暉[1]、平野　文康[2]、高見亜衣子[2]、小竹　康仁[2]、
波多野　将[2]

第４会場（日循会場）

8:30～9:36　　学生・初期研修医奨励賞３　　座長：今井　克彦／岡田　大司

R-10　機械的補助離脱困難な拡張型心筋症にM-TEERとAFアブレーションを施行し心移植登録へ至った1例

[1]岡山大学病院　卒後臨床研修センター、[2]岡山大学病院　循環器内科
岡田　渓吾[1]、戸田　洋伸[2]、松尾　啓太[2]、齊藤　宇亮[2]、原　　翔平[2]、中島　充貴[2]、
岩﨑慶一朗[2]、中山　理絵[2]、上岡　　亮[2]、斎藤　幸弘[2]、江尻健太郎[2]、吉田　雅言[2]、
谷山真規子[2]、杜　　徳尚[2]、赤木　　達[2]、中川　晃志[2]、髙谷　陽一[2]、西井　伸洋[2]、
三好　　亨[2]、森田　　宏[2]、湯浅　慎介[2]

R-11　経カテーテル的大動脈弁留置術後の構造的弁劣化に対するTAV-in-TAVの1例

[1]倉敷中央病院　医師教育研修部、[2]倉敷中央病院　循環器内科
都留佑一朗[1]、岡　　里紀[2]、坂東　岳人[2]、松下　俊輔[2]、井上　直也[2]、生田　旭宏[2]、
丸尾　　健[2]、福　　康志[2]、阿部　　充[2]

R-12　DT不適応の拡張相肥大型心筋症に対し、M-TEER/TAP同時施行が奏功した一例

[1]鳥取大学医学部附属病院　心臓血管外科、
[2]鳥取大学医学部附属病院　循環器・内分泌代謝内科分野
島田　真穂[1]、掘江　弘夢[1]、中村　研介[2]、岸本祐一郎[1]、熊谷　国孝[1]、仁井　陸冬[1]、
岸本　　望[1]、森本　健一[1]、吉川　侑希[1]、寺脇　　怜[1]、波多野　将[2]、吉川　泰司[1]

R-13　超重症大動脈弁狭窄症に対しバルーン大動脈弁形成術が有用であった一例

県立広島病院　臨床研修センター
森本　隆佑、松田　匠平、横山　大騎、武市　一輝、新山　敏信、濱田　彩乃、
小栗　直人、武田　充史、友森　俊介、板倉　希帆、卜部　洋司、岡　　俊治、
光波　直也、上田　浩徳

R-14　心房性機能性僧帽弁閉鎖不全症に対して全腱索温存僧帽弁置換術を施行した1例

[1]国立病院機構浜田医療センター　臨床研修医、[2]島根大学医学部付属病院　循環器外科学
中里　紗彩[1]、清水　弘治[2]、大谷　　舜[2]、和田　浩巳[2]、今井　健介[2]、末廣　章一[2]、
山﨑　和裕[2]、齋藤　雄平[2]

R-15　多断面アプローチが診断に有用であった後乳頭筋不全断裂による重症僧帽弁閉鎖不全症の1例

[1]山口大学医学部　医学科、[2]山口大学大学院医学系研究科　器官病態内科学、
[3]山口大学大学院医学系研究科　病態検査学
立田　晃也[1]、縄田　純也[2]、内田　正宗[2]、村川　香里[2]、藤田　美穂[2]、中嶋　佑輔[2]、
民谷　正輝[2]、小室あゆみ[2]、奥田　真一[3]、佐野　元昭[2]

10:55～11:39　学生・初期研修医奨励賞4　座長：土肥　由裕／戸田　洋伸

R-16　溶血性貧血に対する脾摘後に慢性血栓塞栓性肺高血圧症を発症したHb Hirosakiの一例

[1]山口大学医学部、[2]山口大学大学院医学系研究科　器官病態内科学、
[3]山口県立総合医療センター　循環器内科
檜垣　里緒[1]、末冨　　建[2]、松原　奈穂[2]、石川　真帆[2]、中田　祐樹[2]、岡本　嵩史[2]、
山田　千尋[3]、兼行　恵太[2]、矢野　泰健[2]、南野　巧真[2]、宮崎　要介[2]、藤村　達大[2]、
望月　　守[2]、岡村　誉之[2]、池田　安宏[3]、佐野　元昭[2]

R-17　卵円孔に嵌入した血栓による切迫奇異性塞栓を伴う肺動脈塞栓症に対し緊急血栓除去術を施行した1例

[1]広島大学病院　医科領域臨床教育センター、[2]広島大学病院　循環器内科、
[3]広島大学病院　心臓血管外科
中光　真由[1]、広川　達也[2]、大江　啓之[2]、植田　裕介[2]、平岡　俊文[3]、髙崎　泰一[3]、
高橋　信也[3]、中野由紀子[2]

R-18　除水に伴う血圧上昇を呈し、透析調整および原因検索に難渋した低血圧の一例

[1]国立病院機構　東広島医療センター、[2]国立病院機構　東広島医療センター　循環器内科、
[3]国立病院機構　東広島医療センター　腎臓内科、
[4]国立病院機構　東広島医療センター　心臓血管外科
岩本　勝穂[1]、光野　　萌[2]、東　　昭史[2]、對馬　　浩[2]、山里　　亮[2]、西樂　顕典[2]、
城　日加里[2]、福田　幸弘[2]、小野裕二郎[2]、入福　泰介[3]、江村　尚悟[4]、森田　　悟[4]

R-19　女性へのプライバシーに配慮したAEDの使用方法について －高校生活での様々な場面での検証－

[1]島根大学、[2]基町高校　PUSHプロジェクト、[3]医療法人社団玉章会　力田病院、
[4]広島市立基町高等学校
釘野　優花[1]、横井ひなた[2]、釣流　美咲[2]、石井　萌夢[2]、山道　稔晴[2]、國弘　愛瑠[2]、
小野　広一[3]、緒方千賀子[2,4]

第5会場（日循会場）

8:30～9:25　学生・初期研修医奨励賞5　座長：福家聡一郎／山本　裕美

R-20　重症潰瘍性大腸炎の加療中にリンパ球性心筋炎を発症し、結腸亜全摘により病勢制御が得られた一例

[1]松江赤十字病院　教育研修推進室、[2]松江赤十字病院　循環器内科
田中　梨緒[1]、吉田　直人[2]、井上　義明[2]、石井　裕繁[2]、清水　孝史[2]、築澤　智文[2]、
藤田　佳委[2]、城田　欣也[2]

R-21　心筋炎との鑑別を要したミトコンドリア心筋症の1例

[1]広島大学病院　医科領域臨床教育センター、[2]広島大学病院　循環器内科
奥山　亮輔[1]、吉富　勇輝[2]、高張　康介[2]、中野由紀子[2]

R-22　両心室基部中隔側に血栓を認めた心サルコイドーシスの一例

[1]山陰労災病院、[2]鳥取大学医学部附属病院

加藤　　秀[1]、高見亜衣子[2]、平野　文康[2]、小竹　康仁[2]、加藤　　克[2]、波多野　将[2]

R-23　心因性多飲による重症低ナトリウム血症を契機としたたこつぼ型心筋症の一例

[1]津山中央病院　卒後臨床研修センター、[2]津山中央病院　循環器内科

山本　将大[1]、吉野　智博[2]、石部　健太[2]、安井　健人[2]、大丸　隼人[2]、津島　　龍[2]、
川北　祝史[2]、藤本　竜平[2]、山中　俊明[2]、岡　　岳文[2]

R-24　Loffler心内膜心筋炎と好酸球性心筋炎の鑑別において心電図変化は有用か？

倉敷中央病院　医師教育研修部

村木　茉友、山本　裕美、坂東　岳人、松下　俊輔、阿部　　充

10:55～11:39　学生・初期研修医奨励賞６　座長：山内　正信／齋藤　雄平

R-25　肝硬変、透析患者に起きた弁輪部膿瘍を伴う急性感染性心内膜炎を外科的治療し救命しえた１例

川崎医科大学附属病院　良医支援育成センター

根石　　翔、畝　　大、山澤　隆彦、桑田　憲明、田村　太志

R-26　ECMO抜去後の右総大腿動脈に感染性仮性動脈瘤を来し、閉鎖孔バイパスを行い救肢した1例

[1]川崎医科大学　良医育成支援センター、[2]川崎医科大学　心臓血管外科学、
[3]川崎医科大学　総合臨床医学

三村　隆介[1]、橋口　大毅[2]、桒田　憲明[2]、田村　太志[2]、丁サムエル[2]、田淵　　篤[2]、
渡邉　芳子[3]、土井田　進[2]、古澤　航平[2]、山澤　隆彦[2]、奥山　倫弘[2]、畝　　大[2]

R-27　緊急冠動脈造影を契機に診断し得た右総腸骨動脈瘤破裂の一例

独立行政法人国立病院機構　浜田医療センター　臨床研修医

藤本　美里、明石晋太郎、花本　航希、竹内　健悟、古原　　聡

R-28　Shaggy Aorta合併逆行性Stanford A型解離に多発塞栓を呈した1例

[1]島根大学医学部附属病院　卒後臨床研修センター、[2]島根大学医学部附属病院　心臓血管外科

木村　樹里[1]、和田　浩巳[2]、大谷　　舜[2]、清水　弘治[2]、今井　健介[2]、末廣　章一[2]、
齋藤　雄平[2]、山﨑　和裕[2]

第６会場（日循会場）

8:30～9:25　学生・初期研修医奨励賞７　座長：渡邊　敦之／田中屋真智子

R-29　たこつぼ型心筋症に脳梗塞を合併した症例

[1]岡山市立市民病院、[2]岡山市立市民病院　循環器内科

小柳　文乃[1]、難波　悠介[2]、松尾　直朗[2]、森　　淳史[2]、河村　浩平[2]、大江　　透[2]、
河合　勇介[2]

R-30　敗血症性脳塞栓の画像フォローが重要であった感染性心内膜炎の一例

[1]山口県立総合医療センター　循環器内科、[2]山口県立総合医療センター　腎臓内科

天野　康弘[1]、陣内聡太郎[1]、西田悠布子[1]、高梨　晃一[1]、山田　千尋[1]、内田　智之[1]、
吉田　雅昭[1]、池上　直慶[2]、中尾　文昭[1]、上山　　剛[1]、池田　安宏[1]

R-31　早期心機能評価が重症化予測に有用であった国内発症レプトスピラ症の一例

[1]島根大学医学部附属病院　卒後臨床研修センター、[2]出雲市立総合医療センター　内科、
[3]島根大学医学部附属病院　循環器内科、[4]島根県立中央病院　救命救急科
松田　大旺[1]、坂本　孝弘[2,3]、吉岡　勇樹[2]、金井　克樹[4]、山﨑　啓一[4]、福原　寛之[2]、
田邊　一明[3]、中村　一文[3]、佐藤　秀一[2]

R-32　侵襲性髄膜炎菌感染症に急性心外膜炎を合併した一例

岩国医療センター
鈴木　脩斗、高原　　津、重中　鵬徳、鈴鹿　晃介、村田　憲郁、平原　知晃、
水野　智文、和田　匡史、川本　健治、田中屋真智子、片山　祐介

R-33　尿毒症性心膜炎による心タンポナーデを来した1例

[1]国立病院機構　岩国医療センター　臨床初期研修医、
[2]国立病院機構　岩国医療センター　循環器内科
春野　　乾[1]、村田　憲郁[2]、鈴鹿　晃介[2]、重中　鵬徳[2]、高原　　律[2]、平原　知晃[2]、
水野　智文[2]、和田　匡史[2]、川本　健治[2]、田中屋真智子[2]、片山　祐介[2]

一般演題

第２会場（日循会場）

15:30～16:05　弁膜症　座長：福　康志／池永　寛樹

O-01　関連病院との連携でM-TEERによりカテコラミンを離脱できたSevere MRの症例

[1]県立広島病院　循環器内科、[2]広島大学病院医系科学研究科　循環器内科学
横山　大騎[1]、板倉　希帆[1]、岡　俊治[1]、松田　匠平[1]、武市　一輝[1]、新山　敏信[1]、
濱田　彩乃[1]、小栗　直人[1]、武田　充史[1]、友森　俊介[1]、卜部　洋司[1]、光波　直也[1]、
上田　浩徳[1]、池永　寛樹[2]、宇都宮裕人[2]

O-02　自己拡張型人工弁留置時に生じたvalve infolding 5例の検討

[1]公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院　循環器内科、
[2]公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院　心臓血管外科
坂東　岳人[1]、岡　里紀[1]、松下　俊輔[1]、井上　直也[1]、生田　旭宏[1]、平尾　慎吾[2]、
福　康志[1]、阿部　充[1]

O-03　左冠動脈別開口例に対するDouble-guide保護下TAVIの1例

岡山大学病院　循環器内科
植木　悠太、戸田　洋伸、宮木　亮輔、原　翔平、遠藤　豊宏、林　和菜、
吉田　優、中島　充貴、中山　理絵、江尻健太郎、吉田　雅言、髙谷　陽一、
三好　亨、湯浅　慎介

O-04　左室流出路石灰化を伴う重症大動脈弁狭窄症に対しNavitor Visionのdistal openingが有用であった1例

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院　循環器内科
井上　直也、坂東　岳人、岡　里紀、松下　俊輔、生田　旭宏、丸尾　健、
阿部　充、平尾　慎吾、福　康志

O-05　経皮的僧帽弁接合不全修復術中にショックバイタルを呈した一例

島根大学医学部附属病院　循環器内科
佐藤　寛大、川波　由佳、田邊　淳也、山崎　誠太、岡田　大司、川原　洋、
香川　雄三、渡邊　伸英、三樹　祐子、遠藤　昭博、中村　一文

16:10～16:45　弁膜症・肺高血圧・その他の疾患　座長：池田　安宏／中山　理絵

0-06　心肺合併により診断・治療に難渋した肺高血圧症にソタテルセプト追加が有用であった2例

地方独立行政法人山口県立病院機構　山口県立総合医療センター　循環器内科
髙梨　晃一、池田　安宏、上山　剛、中尾　文昭、吉田　雅昭、陣内聡太郎、
内田　智之、井山　千尋、西田悠布子

0-07　診断に苦慮した全身性エリテマトーデスに伴う肺高血圧症の一例

NHO呉医療センター　循環器内科
梶山雄一朗、土肥　由裕、木村　圭汰、齊藤　美聖、政田　賢治、下永　貴司、
木下　晴之、杉野　浩

0-08　重症機能性三尖弁逆流による心原性ショックに対しCHDFが奏功した一例

独立行政法人国立病院機構　岩国医療センター　循環器内科
村田　憲郁、重中　鵬徳、鈴鹿　晃介、高原　　津、平原　知晃、水野　智文、
和田　匡史、川本　健治、田中屋真智子、片山　祐介

0-09　3次元経食道心エコー図検査が診断に有用であったunicommissural型大動脈一尖弁の一例

[1]島根大学医学部附属病院　循環器内科、[2]島根大学医学部附属病院　心臓血管外科
岡田　大司[1]、山崎　誠太[1]、山口　一人[1]、佐藤　寛大[1]、大谷　　舜[2]、末廣　章一[2]、
山崎　和裕[2]、中村　一文[1]

0-10　3D経胸壁心エコーで描出した右室自由壁を介さずモデレーターバンドから起始する前乳頭筋の一例

[1]山口大学医学部附属病院　器官病態内科学講座、[2]山口大学医学部附属病院　病態検査学講座
中嶋　佑輔[1]、小室あゆみ[1]、内田　正宗[1]、村川　香里[1]、藤田　美穂[1]、縄田　純也[1]、
民谷　正輝[1]、奥田　真一[2]、佐野　元昭[1]

第３会場（日循会場）

15:30～16:12　　不整脈　　座長：渡邊　伸英／久岡　雅弘

O-11　Manifest entrainmentを用いた回路解析が有用であったATP感受性His束近傍心房頻拍の一例

綜合病院山口赤十字病院　循環器内科
岡部　浩祐、新富　將央、木村　光邦、道重　博行

O-12　XEROSTAR付属接続ケーブルを用いてガイドワイヤ先端表示を行ったPulse Field Ablationの一例

山口県済生会下関総合病院　循環器内科
畑　恵里花、久岡　雅弘、仲村　華子、中村　武史、内田　耕資、白石　宏造、
平野　能文、山田寿太郎

O-13　心外膜側に遅延伝導を有したが心内膜側の通電でアブレーションに成功したファロー四徴症術後心室頻拍の一例

[1]山口大学大学院医学系研究科　器官病態内科学、[2]山口大学医学部附属病院　検査部、
[3]山口大学　健康科学センター
多久島大二郎[1]、吉賀　康裕[1]、石口　博智[1]、福田　昌和[2]、橋本慎太郎[1]、中島　豪希[1]、
福江　宣子[3]、佐野　元昭[1]

O-14　心室頻拍／心室細動で発症したempty sellaによる下垂体機能低下の一例

島根大学医学部附属病院　循環器内科
古田まどか、舩津　俊希、福田　　星、木村　碩達、川波　由佳、田邊　淳也、
山崎　誠太、坂本　考弘、川原　　洋、岡田　大司、香川　雄三、佐藤　寛大、
渡邊　伸英、三樹　祐子、遠藤　昭博、中村　一文

O-15　レジオネラ肺炎に対するLVFX投与中に多形心室頻拍を来しAZMへの変更で対応し得た一例

徳山中央病院　循環器内科
沖村　貴之、中原　弘淳、中司　琢人、松山　哲也、田中　慎二、平塚　淳史、
原田　　希、田中　正和、分山　隆敏

O-16　心臓電気生理学的検査陰性のブルガダ症候群に対し植込み型モニターで持続性心室頻拍を検出した一例

島根県立中央病院　循環器科

長谷川友哉、加藤　孝佳、小田　啓太、岸本　燦太、河野　由依、木下　奈津、三浦　重禎、安田　　優、園山　一彦、井本　宏治、小田　　強

16:20～16:55　虚血性心疾患１　座長：小田　　強／川原　　洋

O-17　演題取り下げ

O-18　PCSK9阻害薬による冠動脈プラークの性状変化をNIRS-IVUSで評価し得た慢性冠症候群の一例

広島市立広島市民病院　循環器内科

檜井　満夫、臺　　和興、菅　ふみ佳、三浦功大朗、狛谷　　駿、竹内　　誠、東原　　佑、藤原　敬士、檜垣　忠直、渡辺　義和、川瀬　共治、末成　和義、西岡　健司

O-19　第14病日に遅発性心室中隔穿孔を来した超高齢ST上昇型急性心筋梗塞の1例

独立行政法人国立病院機構　岩国医療センター　循環器内科

鈴鹿　晃介、高原　　津、重中　鵬徳、村田　憲郁、平原　知晃、水野　智文、和田　匡史、川本　健治、田中屋真智子、片山　祐介

O-20　超高齢患者にてACS治療後９カ月で同病変にACSを再発した1例

特定医療法人あかね会　土谷総合病院　循環器内科

徳野　友也

O-21　冠微小循環機能評価を含む侵襲的冠機能検査でも診断に苦慮した冠攣縮性狭心症の1例

地域医療機能推進機構　徳山中央病院　循環器内科

中原　弘淳、田中　慎二、沖村　貴之、松山　哲也、平塚　淳史、原田　　希、田中　正和、分山　隆敏

第４会場（日循会場）

15:30～15:58　虚血性心疾患２　座長：片山　祐介／臺　　和興

O-22　急性心筋梗塞後乳頭筋断裂による心原性ショックに対してImpella 5.5が著効した一例

[1]山口大学医学部附属病院　大学院医学系研究科　器官病態内科学講座、
[2]独立行政法人国立病院機構　関門医療センター　循環器内科

岡本　嵩史[1]、望月　　守[1]、石口　博智[1]、橋本慎太郎[1]、谷川　明彦[1]、竹中　　仁[2]、小室あゆみ[1]、大野　　誠[1]、藤村　達大[1]、宮崎　要介[1]、末冨　　建[1]、南野　巧真[1]、中村　吉秀[1]、岡村　誉之[1]、佐野　元昭[1]

O-23　Impella5.5を用いた長期左室補助により救命し得た劇症型心筋炎の一例

倉敷中央病院　循環器内科

金澤　賢司、小坂田皓平、阿部　　充

O-24　急性心筋梗塞後心室中隔穿孔に対し、IMPELLA CPでbridgeし待機的に修復術を施行した1例

島根県立中央病院

小田　啓太、三浦　重禎、岸本　燦太、長谷川友哉、木下　奈津、安田　　優、加藤　孝佳、園山　一彦、井本　宏治、小田　　強

O-25　虚血性心疾患PCI後の二次予防における多職種連携でのLDL-コレステロール管理支援：前向き観察研究

[1]萩市民病院　看護部・検査部、[2]萩市民病院　循環器内科、
[3]山口大学医学部附属病院　器官病態内科学講座
古谷　千枝[1]、中嶋　佑輔[3]、石川　英奈[1]、戸本　弥花[1]、中司　琢人[2]、中田　祐樹[2]、
吉冨　亮介[2]、山田　倫生[2]、李　　博文[2]

16:05～16:40　デバイス　座長：岡田　清治／森本　芳正

O-26　経穴バイオシグナルを用いた心肺停止予測技術の国際標準化に向けた基盤研究

岩国市立錦中央医院　総合診療科
中村　浩士

O-27　左脚領域ペーシング中に中隔内血管の描出を認めた一例

独立行政法人国立病院機構　浜田医療センター　循環器内科
竹内　健悟、花本　航希、古原　　聡、明石晋太郎

O-28　ペーシングリードによる心室中隔穿孔を右房アプローチで閉鎖した一例

倉敷中央病院　心臓血管外科
赤熊　悠生、境　　次郎、平尾　慎吾、曽山　卓亮、清本幸太郎、八重樫耕生、
中野　憧弥、小宮　達彦

O-29　AveirAR留置時の一過性ペーシング不全にデクスメデトミジンと頚椎症の関与が疑われた洞不全症候群の1例

独立行政法人国立病院機構　岡山医療センター　循環器内科
向田夏伽理、木村　朋生、岩渕　愛央、近間　俊介、濵口　保仁、岸上　大輝、
原田　泰輔、小橋宗一郎、黒沼圭一郎、重歳　正尚、田渕　　勲、下川原裕人、
渡邊　敦之、松原　広己

O-30　企図しないアプローチ部位の変更が必要であったリードレスペースメーカ植込みの1例

[1]山口大学大学院医学系研究科　器官病態内科学、[2]山口大学医学部附属病院　検査部
中島　豪希[1]、福田　昌和[2]、吉賀　康裕[1]、福江　宣子[1]、大野　　誠[1]、石口　博智[1]、
橋本慎太郎[1]、多久島大二郎[1]、佐野　元昭[1]

第5会場（日循会場）

15:00～15:28　心筋・心機能疾患　座長：日髙　貴之／後藤　賢治

O-31　心臓MRIの非特異的遅延造影が契機となり、診断に至った心Fabry病の1例

[1]広島大学病院　循環器内科、[2]マツダ株式会社　マツダ病院　循環器内科
重里　侑甫[1]、北川　知郎[1]、濱本晃太郎[1]、岡本　大輝[1]、佐田　良治[1]、中野由紀子[1]、
池上　雄紀[2]、住居晃太郎[2]

O-32　ステロイド抵抗性心臓サルコイドーシスにメトトレキサートが有効であった1例

島根大学医学部付属病院
舩津　俊希、田邊　淳也、木村　碩達、福田　　星、川波　由佳、古田まどか、
山崎　誠太、川原　　洋、岡田　大司、香川　雄三、佐藤　寛大、渡邊　伸英、
三樹　祐子、遠藤　昭博、中村　一文

O-33　経時的左室壁厚増加を契機に頻脈誘発性心筋症の診断を再考した野生型ＡＴＴＲアミロイドーシスの一例

心臓病センター　榊原病院　循環器内科

松下健太郎、中務　智文、吉田　俊伸、廣畑　　敦

O-34　当院におけるBTT-LVAD導入初期4例の検討

[1]岡山大学病院　循環器内科、[2]岡山大学病院　心臓血管外科

谷本　繭子[1]、岩﨑慶一朗[1]、角南　春樹[1]、江尻健太郎[1]、戸田　洋伸[1]、西井　伸洋[1]、三好　　亨[1]、後藤　拓弥[2]、黒子　洋介[2]、笠原　真悟[2]、湯浅　慎介[1]

15:35～16:03　心膜・腫瘍　座長：黒子　洋介／中島　充貴

O-35　心タンポナーデを生じた心膜腔内血腫の症例

[1]島根大学医学部附属病院　循環器内科、[2]島根大学医学部附属病院　心臓血管外科、[3]島根大学医学部附属病院　臨床検査部

山﨑　誠太[1]、舩津　俊希[1]、福田　　星[1]、木村　碩達[1]、川波　由佳[1]、古田まどか[1]、田邊　淳也[1]、川原　　洋[1]、岡田　大司[1]、香川　雄三[1]、佐藤　寛大[1]、渡邊　伸英[1]、山口　一人[1]、三樹　祐子[1]、遠藤　昭博[1]、吉冨　裕之[3]、今井　健介[2]、山﨑　和裕[2]、中村　一文[1]

O-36　呼吸困難を契機に発見された右房原発血管肉腫疑いの一例

川崎医科大学附属病院

松谷　由美

O-37　保存的治療抵抗性特発性乳び心膜症に対する外科治療の1例

島根大学医学部　心臓血管外科

藤原　佳奈、山﨑　和裕、大谷　　舜、和田　浩巳、清水　弘治、今井　健介、末廣　章一、齋藤　雄平

O-38　全弓部置換術後3ヶ月に発症したPost-cardiac injury syndromeによるsubclinical cardiac tamponadeの1例

広島市立北部医療センター　安佐市民病院

谷　　幹雄、小林　佑輔、奥本　尚範、寺本　知生、吉井　　奏、魚谷悠希未、松井　翔吾、廣延　直也、香川　英介、日高　貴之、國田　英司、加藤　雅也

16:10～16:52　先天性心疾患・外科的治療　座長：小林　純子／末廣　章一

O-39　高度な心機能低下からの回復中に、心室性不整脈をきたしたヌーナン症候群の一例

島根県立中央病院　循環器科

岸本　燦太、加藤　孝佳、小田　啓太、長谷川友哉、河野　由依、木下　奈津、安田　　優、三浦　重禎、園山　一彦、井本　宏治、小田　　強

O-40　連続性雑音が診断の端緒となった右バルサルバ洞瘤破裂の一例

山陰労災病院　循環器内科

利川　太昌、水田栄之助、友森　匠也

O-41　経カテーテル閉鎖困難な成人ASDに対する完全内視鏡下MICS4例

広島ハートセンター　心臓血管外科

井上　翔太、高田　善章、山根　吉貴

O-42　当科のBentall手術（Double sewing ring technique）

岡山大学病院　心臓血管外科

柚木　継二、井上　善紀、森岡　　慧、前田　聖和、吉田　文哉、清水　春菜、
倉田　裕次、德田　雄平、岸　　良匡、後藤　拓弥、藤井　泰宏、黒子　洋介、
小谷　恭弘、笠原　真悟

O-43　当院における胸腔鏡下左心耳閉鎖術の初期治療成績と有用性の検討

広島ハートセンター　心臓血管外科

山根　吉貴、高田　善章、井上　翔太

O-44　TSSを伴う感染性心内膜炎に対し大動脈弁置換術後、感染再燃で弁輪部膿瘍の拡大を来し再手術を要した一例

倉敷中央病院　心臓血管外科

曽山　卓亮、平尾　慎吾、清本幸太郎、八重樫耕生、赤熊　悠生、中野　憧弥、
境　　次郎、小宮　達彦

第６会場（日循会場）

15:00～15:42　　全般的問題・地域医療　　座長：山中　俊明／坂本　考弘

O-45　地域で暮らすための心不全療養指導 ～つなぐ支援の円と縁～

玉島協同病院

田中　里枝、八谷　直博、難波　昭子、伊藤　高士

O-46　心血管疾患患者の治療と就労の両立支援における病棟看護師の支援経験と制度知識の現状

島根大学医学部附属病院

本田　有希、田邊　淳也、今岡　　圭、野口　瑛一、青木　淳子

O-47　大型商業施設を活用した地域住民向け心疾患啓発イベントの実施報告

[1]島根大学医学部附属病院　循環器内科、[2]島根大学医学部附属病院　リハビリテーション部、
[3]島根大学医学部附属病院　薬剤部、[4]島根大学医学部附属病院　看護部、
[5]島根大学医学部附属病院　検査部、[6]伊藤医院

田邊　淳也[1]、今岡　　圭[2]、三浦　佳江[3]、難波　春地[2]、大矢菜穂子[4]、杉原　辰哉[5]、
伊藤　新平[6]、遠藤　昭博[1]、中村　一文[1]

O-48　強心剤持続投与下に在宅に退院して、就労も含め日常生活に復帰した症例の報告

医療法人社団CMC　コールメディカルクリニック広島

伊達　　修

O-49　心不全初回入院患者における介護認定区分と自宅退院の段階的関連

[1]一般財団法人津山慈風会　津山中央病院　循環器内科、
[2]岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　疫学・衛生学分野、[3]津山中央病院　看護部、
[4]津山中央病院　リハビリテーション部、[5]津山中央病院　栄養管理科

藤本　竜平[1,2]、石部　健太[1]、安井　健人[1]、大丸　隼人[1]、津島　　龍[1]、吉野　智博[1]、
川北　祝史[1]、水島　希望[3]、清水　春美[3]、渡邊　千洋[4]、佐々木綾香[4]、宗安　智美[5]、
池上　拓磨[5]、山中　俊明[1]、岡　　岳文[1]

O-50　中山間地域の心不全入院における1年予後規定因子の検討：ICU入室の有無は長期生存を予測し得るか

[1]一般財団法人津山慈風会　津山中央病院　循環器内科、
[2]岡山大学大学院医歯薬総合研究科　疫学・衛生学分野
石部　健太[1]、藤本　竜平[1,2]、安井　健人[1]、大丸　隼人[1]、津島　　龍[1]、吉野　智博[1]、
川北　祝史[1]、山中　俊明[1]、岡　　岳文[1]

協賛会社一覧（50音順）

アストラゼネカ株式会社

アボットメディカルジャパン合同会社

アムジェン株式会社

Alnylam Japan株式会社

エドワーズライフサイエンス合同会社

大塚製薬株式会社

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社

コヴィディエンジャパン株式会社

小西医療器株式会社

株式会社ジェイ・エム・エス

株式会社ジェイ・シー・ティー

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

第一三共株式会社

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

ニプロバスキュラー株式会社

日本メドトロニック株式会社

ノバルティス ファーマ株式会社

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

ファイザー株式会社

平和物産株式会社

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

マリンクロット ファーマ株式会社

Meiji Seikaファルマ株式会社

レメイト・バスキュラー合同会社

2026年10月13日 現在

第129回日本循環器学会中国地方会
プログラム

発　行　2026年11月

編　集　島根大学医学部 循環器外科学
〒693-8501　島根県出雲市塩治町89-1
TEL：0853-20-2225（医局）

印　刷　株式会社メッド
〒701-0114　岡山県倉敷市松島1075-3
TEL：086-463-5344　FAX：086-463-5345

Medtronic

Cardiopoint™ Needles

This alloy means sharper, stronger needles※

※従来品との比較



Cardiopoint™



Surgipro™ II



Ti-cron™

コヴィディエンジャパン株式会社
サージカルイノベーション
Tel:0120-998-971
medtronic.co.jp

販売名：サージプロII　医療機器承認番号：22000BZX00734000　クラスIII
販売名：サージプロ　医療機器承認番号：20500BZY00339000　クラスIII
販売名：タイクロン　医療機器承認番号：20500BZY00342A01　クラスIII

使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の電子添文をご参照ください。
© 2022 Medtronic. Medtronic及びMedtronicロゴマークは、Medtronicの商標です。TMを付記した商標は、Medtronic companyの商標です。

SI-A619

JMS
人と医療のあいだに…

体外循環装置用遠心ポンプ駆動装置

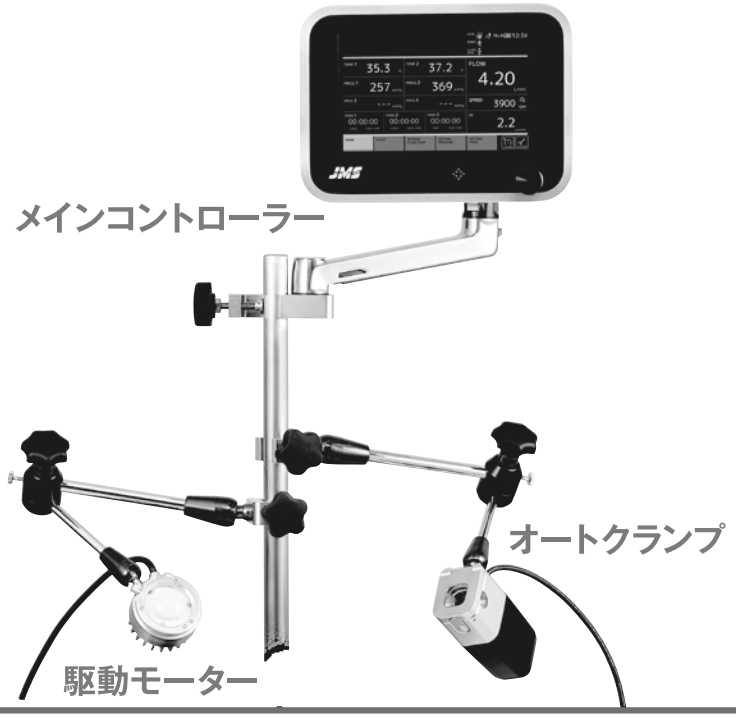
ミクスフローコンソール　PC－1



小さな本体

直感的な操作を可能とするデザイン

豊富な測定機能
流量×1ch　圧力×4ch　温度×2ch



販売名：ミクスフローコンソール　ＰＣ－１
一般的名称：体外循環装置用遠心ポンプ駆動装置
特定保守管理医療機器

医療機器承認番号 30400BZX00168000
高度管理医療機器（クラスⅢ）
製造販売業者：株式会社タカトリ

陰圧コントローラ VC-1



販売名：陰圧コントローラ　ＶＣ－１
医療機器承認番号：30200BZX00225000
一般的名称：人工心肺用陰圧コントローラ
管理医療機器（クラスⅡ）
製造販売業者：株式会社ジェイ・エム・エス

人工心肺用圧力計 PS-1

特別なプライミングは不要

ワンタッチ取り付け



販売名：人工心肺用圧力計　ＰＳ－１
医療機器承認番号：30200BZX00161000
一般的名称：人工心肺用圧力計
高度管理医療機器（クラスⅢ）
特定保守管理医療機器
製造販売業者：株式会社ジェイ・エム・エス

販売業者
株式会社 ジェイ·エム·エス
https://www.jms.cc　TEL 0120-923-107

SURGIFLO®
Hemostatic Matrix Kit



1 調製スピード
90 秒未満の調製時間※1

2 均一性
混合後最大 8 時間まで使用可能

3 フレキシビリティ
出血部位に応じて選択可能な
3 種類のチップオプション

1 粒子構造
特徴的な構造により
血液表面を透過・出血部位に到達

2 コントロール性
噴霧量をコントロールし、
無駄な噴霧を防止

3 抗菌性
広範囲のグラム陽性菌及び
グラム陰性菌に対する抗菌性※2

SURGICEL® Powder
Absorbable Hemostat

※1 Efficacy, Security, and Manageability of Gelified Hemostatic Matrix in Bleeding Control during Thoracic and Lumbar Spine Surgery: FloSeal versus Surgiflo／※2 ORCパウダーは、pHの低下により、in vitroで好気性細菌及び嫌気性細菌を含む、広範囲のグラム陽性菌及びグラム陰性菌に対して抗菌性を示します。（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌/ペニシリン耐性肺炎球菌/バンコマイシン耐性腸球菌/メチシリン耐性表皮ブドウ球菌/黄色ブドウ球菌/表皮ブドウ球菌/ミクロコッカス・ルテウス/A群溶血性レンサ球菌/B群溶血性レンサ球菌/ストレプトコッカス・サリバリウス/カタル球菌/大腸菌/肺炎桿菌/ラクトバチルス・ラムノーサス種/プロテウス・ミラビリス/腸炎菌/ソンネイ赤痢菌/豊菌/枯草菌/プロテウス・ブルガリス/結膜乾燥症菌/チモテ菌/破傷風菌/ウェルシュ菌/バクテロイデス・フラギリス/エンテロコッカス種/エンテロバクター・クロアカエ/緑膿菌/シュードモナス・スタッツェリ）

高度管理医療機器　販売名：サージフロー®　承認番号：23100BZX00112000
高度管理医療機器　販売名：サージセル・パウダー・アブソーバブル・ヘモスタット　承認番号：30200BZX00082000

ETHICON
Johnson&Johnson SURGICAL TECHNOLOGIES

Reimagining how we heal™

製造販売元：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社　メディカル カンパニー
〒101-0065 東京都千代田区西神田 3-5-2　TEL.0120-160-834

162045-201207
©J&JKK 2022

Medtronic

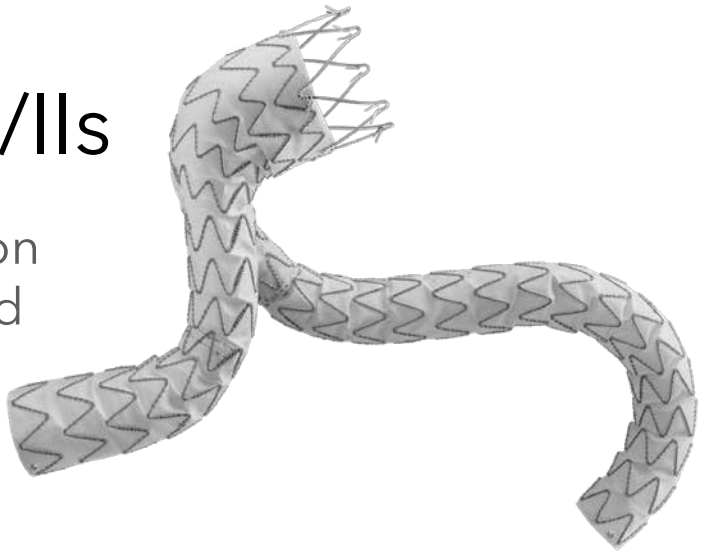


Valiant™ Captivia™

To treat pathology,
preserve physiology

Endurant™ II/IIs

Expand customization
options for the broad
patient base



日本メドトロニック株式会社
ストラクチャルハートアンドアオルティック
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

medtronic.co.jp

販売名 / 医療機器承認番号
VALIANT 胸部ステントグラフトシステム / 22400BZX00124000
ENDURANT II ステントグラフトシステム / 22400BZX00396000

使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の電子添文をご参照ください。
© 2025 Medtronic. Medtronic、メドトロニック及びMedtronicロゴマークは、Medtronicの商標です。TMを付記した商標は、Medtronic companyの商標です。
EV825_1

OPENING A LIFETIME OF POSSIBILITIES

Epic™ Plus
Mitral Stented Tissue Valve



Epic™ Plus Supra
Aortic Stented Tissue Valve



販売名：SJMエピック生体弁　承認番号：22300BZX00200000　製造販売元：アボットメディカルジャパン合同会社

アボットメディカルジャパン合同会社

〒105-7115 東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター
Tel:03-6255-6376 Fax:03-6255-6377

※本品のご使用に際しては、添付文書等を必ずお読みください。

™ Indicates a trademark of the Abbott Group of Companies. www.cardiovascular.abbott/jp
©2024 Abbott. All rights reserved. MAT-2404905 v1.0 | Item approved for Japan use only.

Abbott

AMGEN







To serve patients

患者さんのために、今できるすべてを

アムジェンは1980年、バイオテクノロジーの黎明期に米国カリフォルニア州ロサンゼルス近郊にて産声を上げました。
バイオテクノロジーを患者さんのために役立てることを決意し、以来、探求を重ねてきました。
今日、アムジェンは世界最大規模の独立バイオテクノロジー企業へと成長しました。
日本では、循環器疾患、がん、骨疾患、炎症・免疫性疾患、神経疾患、希少疾患をはじめとするアンメット・メディカル・ニーズが高い領域に重点を置き、
臨床開発から販売までの活動を行っています。

アムジェン株式会社の
詳細につきましては
こちらをご覧ください

2024年7月 CA240051SHI

Canon

Alphenix × Deep learning

Coronary Intervention を、さらなる高みへ

Alphenix Evolve Edition



aEvolve Imaging

AI（Deep Learning）を活用したリアルタイムの画像処理技術で画質の向上と被ばく低減を実現します。

ECG Sync

心電図波形に同期したタイミングでのX線照射により、心拍動を抑えた画像と被ばくの低減を実現します。

［一般的名称］据置型デジタル式循環器用X線透視診断装置 ［販売名］X線循環器診断システム Alphenix INFX-8000V
［認証番号］218ACBZX00001000［製造販売元］キヤノン株式会社
※設計段階でAI技術を用いており、本システム自体に自己学習機能は有していません。

詳しくは WEBで

CARDIOSAVE & CARDIOHELP

Can you “SAVE” without “HELP”?



The small and lightweight heart-lung support system

CARDIOHELP

小型省電力で搬送可能な補助循環用駆動装置

販売名：CARDIOHELPコンソール
医療機器承認番号：22500BZX00277000



MORE THAN A PUMP. A REVOLUTION

CARDIOSAVE

血行動態サポートの新しいスタンダード

販売名：大動脈内バルーンポンプ CARDIOSAVE
医療機器承認番号：22500BZX00029000

製造販売元
ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社
アキュート・ケア・セラピー事業部
〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-8 スフィアタワー天王洲 23F
TEL: 03-5463-8310 FAX: 03-5463-6857
第一種医療機器製造販売業許可番号 13B1X00176

For more information visit www.getinge.com/jp

GETINGE



SHIP HEALTHCARE GROUP
KNS 小西医療器株式会社

本　社　〒540-0038 大阪市中央区内淡路町２丁目１番５号
TEL.06-6941-1363㈹　FAX.06-6944-0198

http://www.kns-md.co.jp/

大阪営業所	広島営業所	松山営業所
東京営業所	鳥取営業所	今治営業所
京都営業所	米子営業所	大阪物流センター
神戸営業所	松江営業所	大阪ソリューションセンター
岡山営業所	出雲営業所	山陰物流センター
福山営業所	浜田営業所	山陰 SPD センター



アシストアームシステム

ヘラクレス
ワイヤーカッター

GEOMED®
MEDIZIN-TECHNIK

JCT 株式会社ジェイ・シー・ティ

本　社　〒731-0138　広島市安佐南区祇園1丁目28-7
TEL(082)850-3210 / FAX(082)850-3225

関東支店／福島営業所／郡山営業所／関西営業所／大阪営業所／福山営業所／広島営業所／高松営業所／熊本営業所

Notification / JCT250610-07

OSYPKA
Technology for an active life

PACE Series

体外式ペースメーカ シリーズ



承認番号
オスピカ デマンドペースメーカ　20100BZY01252000
オスピカ PACE203H　22000BZX01208000
オスピカ PACE300　22400BZX00123000

Heiwa Bussan

製造販売業者
平和物産株式会社　https://www.heiwa-bussan.co.jp/
〒100-0005　東京都千代田区丸の内 2-2-1　岸本ビル　TEL:03-3287-0731



健康にアイデアを meiji　健康にアイデアを kmb

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む注意事項等情報等については電子添文を参照ください。

血漿分画製剤（生体組織接着剤）薬価基準収載

ボルヒール®組織接着用

BOLHEAL Tissue Sealant 献血

特定生物由来製品 処方箋医薬品 注意-医師等の処方箋により使用すること

製造販売元
KMバイオロジクス株式会社
熊本市北区大窪一丁目6番1号

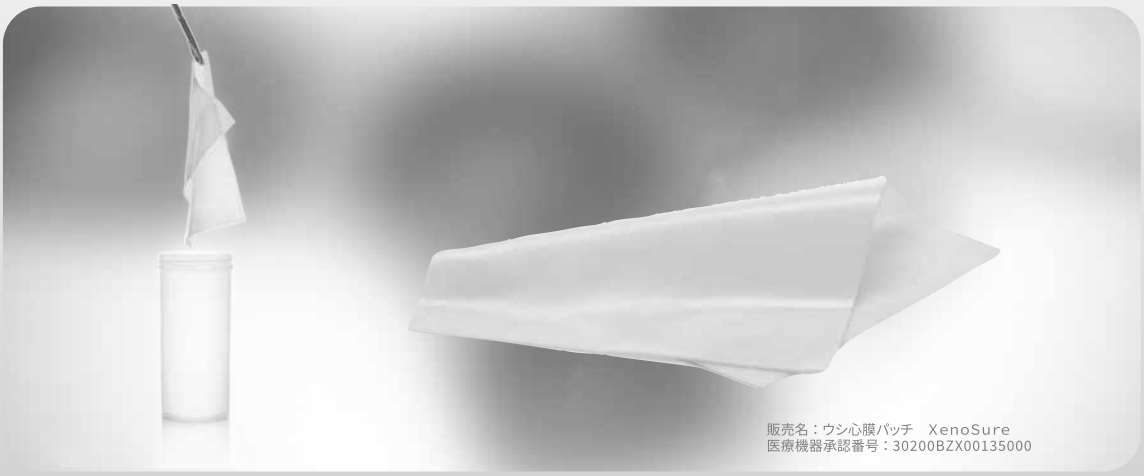
販売元
Meiji Seika ファルマ株式会社
東京都中央区京橋2-4-16

<文献請求先及び問い合わせ先>
Meiji Seika ファルマ株式会社　くすり相談室
〒104-8002　東京都中央区京橋2-4-16
フリーダイヤル(0120)093-396
電話(03)3273-3539、FAX(03)3272-2438

2025年4月作成

LeMaitre®

XenoSure® ウシ心膜パッチ



販売名：ウシ心膜パッチ　XenoSure
医療機器承認番号：30200BZX00135000

製造販売業者

レメイト・バスキュラー合同会社

〒102-0082 東京都千代田区一番町 16-1　共同ビル一番町 1 階

TEL. 03-5215-5681　FAX.03-5215-5682

https://lemaitre-japan.co.jp

LeMaitre and XenoSure are registered trademarks of LeMaitre Vascular, Inc. ©2024 LeMaitre Vascular, Inc. All rights reserved.　LMJP2024-02